臺灣日日新報 夕刊

十一月二十七日

夕刊定價一部二錢

編輯兼發行人 佐々木[illegible] 臺北市榮町四丁目卅貳番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市寶町（電話四〇七） 臺中支局
臺南市錦町（電話[illegible]） 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區[illegible]（ニユータカビルデイング內） 大阪支局
東京市京橋區銀座[illegible]丁目（[illegible]館內） 東京支局

時局全般の處置

宣戰の必要が起るかも知れぬ

西下の首相が車中談

【名古屋二十七日發同盟】近衞首相は皇軍の戰勝祈願のため二十六日午後一時東京驛發西下、伊勢神宮、橿原神宮その他に參拜の途に上つたが車中時局全般の處置につき左の如く所見を披瀝した

一、戰局の見透し

軍事行動は今一兩路といふところであるが漢口まで征かなければならぬといふ說も民間にはあるやうだ、將來漢口と南京との連絡が經濟上、政治上一層有利に働く場合があることは十分考へて置かねばなるまい、北支では山東の問題が殘されてゐるが、青島は將來日支提携の上に極めて重要なところとなるだらう

事變の結末

國民政府が抗日政策を改め日本と提携して行くといふことに變つてその舊日の下に日本と交涉して來るならば我國としては之に應じて立つ建前である、若し反省の實を示さず飽までも長期抵抗を續けるなら勿論我國としても長期に亙る覺悟をもつて徹底的の打擊を加へる方向に進んで行く、然し長期抵抗が續いて行く間に北支その他の地域に獨立の政權が起ることも今日の情勢から見て想像し得る

宣戰布告問題

今回の事變は支那の民衆を敵としてゐるのではないから今のところ宣戰の布告はやらぬ建前で來てゐる、然し將來の形勢の變化に對しては或はその必要が起つて來るかも知れぬ、事變の結末を附けるについては第三國の介入を許さず、飽まで直接交涉で決めて行く方針は今日も何等變りはない、只直接交涉を開くまでのほんの橋渡しをする程度で第三國の斡旋するやうな場合でも飽まで拒まうといふのではない、今日のところまだ何處からもそのやうな情勢は示されてゐない

北支問題

北支經濟開發については企畫院で色々な案を練つてゐるが滿洲の例もあるから資本の入り易い仕組にしなければならないが具體的な方針は未だ何も決つてゐない

九國條約問題

九國條約は結局廢棄することになるかも知れぬが今のところその時期もよく考へねばならぬ、九國條約の廢棄は今日寧ろ遲きに過ぎる位で適當の機會にその改訂をなすことが最も必要である

斷乎たる信念を披瀝

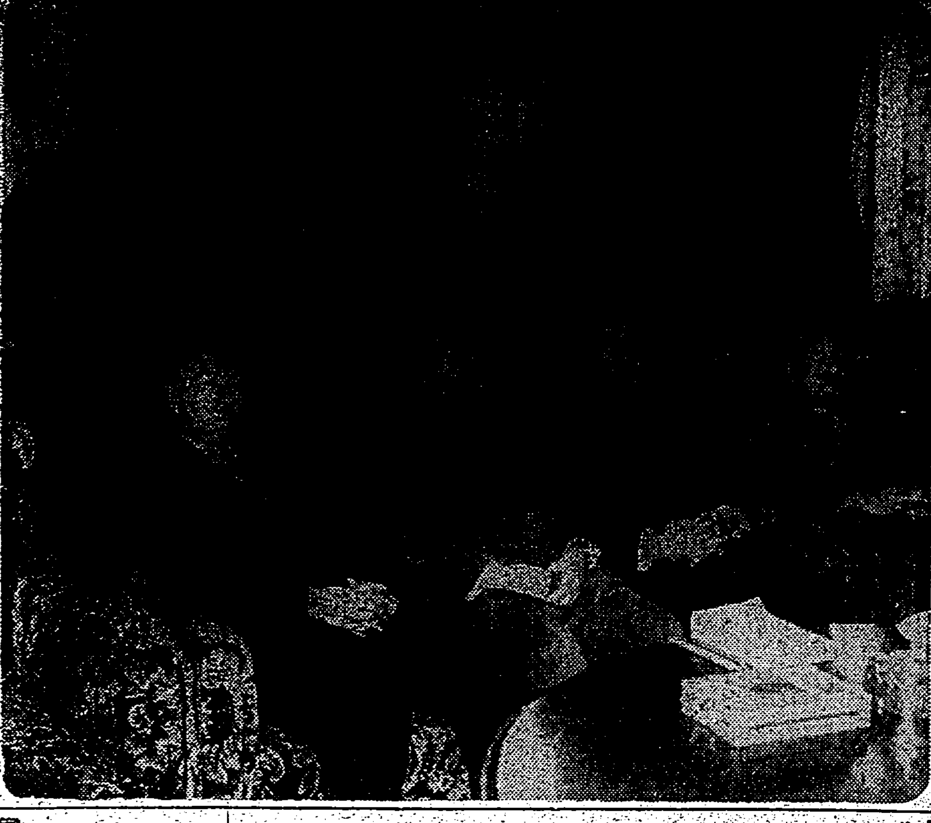
蔣介石の大きな誤算

併し未だ〱屈服はしまい

記者團に川越大使語る

【上海二十六日發同盟】川越駐支大使は二十六日午後四時から大使館において日本記者團と事變以來最初の共同會見を行ひ大要左の如く語つた

私は國民政府が屈服して外交折衝が始まるやうな時期はまだ[illegible]遠いと見てゐる、蔣介石のあの氣性としては[illegible]折れて來らないだらう、從つて事變は今後何[illegible]は[illegible]くものと思はれるが日本もしつかりと長期抗戰の肚を決めねばならないだらう、國民政府が折れて來る時は蔣介石にして眞に大乘的な見地から支那を救はねばならぬと云ふ決心がついた時だらうがそれは却々難しい、勿論このやうな抗日戰を續けて行く事の不利を彼れ自身が最も良く知つてゐる事と思ふ、これは私の想像であるが彼れは最近自己の指導した國民の抗日意識が餘りに行き過ぎた爲めに生ずる危險を何んとか避けんとして國民の關心を國內問題に轉ずるやう腐心してゐたやうである、事變の始まる直前の頃教育問題を喧しく言つてゐたのはその政策の現はれだつたと思ふ、ところが日支間の空氣が愈々險惡となつた時彼れはその見透しにおいて大きな誤算をおこした、日本がこれ程までに國を擧げて肚を決めてかからうとは思はなかつた事及び國際關係から客觀的に見て見透しは誤つたと云へる、要するに私は前から言つてゐる如く支那は延び行く日本を正認識する事が必要だ併し紛くとも私は若し將來日本が支那と講和の折衝を始めるとすればその相手は蔣介石だ



大本營政府連繫協議會（大本營幕僚と內閣の第一回連絡會議は去る二十四日午後三時より首相官邸にて（寫眞は[illegible]））

日銀爲替管理部を局に昇格に決定

【東京廿七日發同盟】日銀では外國爲替管理法の實施に伴ふ取扱事務が激增外國爲替管理事務の增大に依り運用上支障を來すに至つたので爲替管理部を局に昇格せしめることとなり二十七日より業務を開始した、初代局長にはニユーヨーク代理店監督役新木榮吉氏が決定した

漢口市中は混亂の極

要人の往來頻繁

【上海二十六日發同盟】首都南京を後に國民政府及び黨部の重要機關は續々奧地に移轉しつゝある爲め漢口は俄に活氣づいて來た外國通信員の觀察に拠れば揚子江下流からは國民政府要人が續々溯江し來るに對し四川省其他よりは日々續々後援補充隊が下江しつゝあり漢口埠頭に稀有の活況を呈してゐると云はれるが一方市民は我が空襲に怖え市中の混亂は其の極に達してゐる既に漢口に到着せる政府要人には中央政治會議主席汪精衞、立法院長孫科、監察院長于右任等があり汪精衞及び孫科は既に重慶に向け出發したとも傳へられるが湖南省主席となつた張治中も近日中に長沙に赴き省政府の事務を執る筈でこれと入り替りに考試院長戴天仇、司法院長居正も近日漢口に到着の豫定である

嘉定民衆の切望

治維會が誕生

近松部隊長が指導

【上海二十六日發本社特電】一路南京へ南京へと破竹の皇軍の進む所、敵は戰意を失つて敗走するのみだが、國府と支那軍のみを敵として善良な支那民衆を敵としない皇軍は哀れな支那民衆に溫かい救ひの手を差し伸べてゐる、戰前人口十七万の都市として知られた嘉定城に上海戰勃發と共に支那軍の駐屯となり、住民は日本軍よりも自國軍の掠奪を恐れ家財を纏めて逸早く逃出し、更に我軍の空爆と砲擊の爲め全く死の街と化してゐたが十二日○○部隊の入城により我軍の手に歸して以來急速に明朗化し、入城當時僅に數百名に過ぎなかつた住民も續々家財を背負つて歸來し、二十五日[illegible]民が中心になつて嘉定治安維持會設立の願書を提出して來たので、近松部隊長を指導者に仰いで二十六日準備會を開催、十戶を甲とし、十甲を保とし、五乃至十保を區とする五人連座組織の準備的機關を誕生させた、この治安維持會は孫氏を主席としその外に防火班、救護班組織まで整へ全く自力更生を圖らんとする彼等住民の希望の結晶だ、又その警察班は我軍の警備連絡に協力することになり、誕生早々の二十六日既に數千人の人夫が片腕に「良民山田部隊」の白布を卷き自ら進んで皇軍の輜重兵に參加してゐる、雄々しくも戰亂の裡に起ち上つてゐる主席の孫氏はローマン・カソリック大學卒業の四十六歲の働き盛り、住民の德望を一身に集めてゐる、嘉定役の近松部隊長は語る

まだ正式の許可を仰いでゐないが仕事は既に始められてゐる、住民は皇軍を信賴し切つてゐる私も微力ながら日支親善の爲め餘暇を割いて指導してゐる

宜興の敵早くも動搖

○○部隊北へ北へと猛進

【湖州にて二十七日發同盟特派員】湖州から三州山脈東方太湖西岸の南京街道に依つて宜興に向け進擊中の○○部隊は二十七日朝白溪村范家村などの各部落を片端しから占據し北へ北へと猛進を續けてをり宜興の敵は早くも大動搖を來してゐる

上泗安の部落を占據

【湖州にて二十七日發同盟特派員】長興を陷れた長野、山田兩部隊は長興三州山脈を[illegible]同じく各部落の敵を殲滅しつつ文字通り破竹の勢を以て廣德へ進擊を續け、二十六日夜廣德、長興市間の敵拠點上泗安の部落を占據した

あらゆる企業者に北支の解放を望む

餘りに杓子定規なるは不可と

首相に津田氏進言

【東京二十六日發本社特電】津田鐘紡社長は二十五日午前近衞首相を私邸に訪問北支經濟開發工作を中心に時局に對する意見を具陳したが其大要左の如し

日本經濟は特殊事情があり躍進途上にあるのだから動きのとれぬ杓子定規な統制によつて微妙なる經濟能力の伸長を阻害してはならぬ、このよい實例は今回の[illegible]統制であつて原料から製品加工に至る迄の工程を別個に統制しては各部門間に必ず摩擦を生ずる恐れがある從つて北支經濟工作に當つても現在內地に實施してゐる經濟方針を移植する事は經濟開發に反する、開發の初期は自由經濟を原則として獨占事業を除いてあらゆる企業人に北支を解放し適者生存の原則で進むべきだと思ふ

自給自產を目標に

煙草を統制

內外地間で申合す

【東京二十六日發同盟】大藏省專賣局では二十四日より二十六日まで三日間中央會議所に內外地煙草關係事務協議會を開催し專賣局側荒井長官以下各部課長の外外務、大藏、拓務各省、對滿事務局、朝鮮、台灣兩總督府、滿洲國政府より關係官出席、戰時經濟下に於ける煙草の生產及び輸出入に關し左の如き申合せを行つたが國際收支調整の見地から今後葉煙草及び製造煙草の輸入を抑制する爲め明年度において米國種を主として四百万キログラム及び高級用百万キログラムの葉煙草を內外地を通じ增產することに決定した

一、葉煙草の生產に關すること

（イ）所要原料に付ては內外地を通じ全體としての自給自足を圖る目的をもつて適地適作主義に依りこれが生產充實に努め尙必要原料の融通は各地相互間においても今後一層積極的にこれを行ふこと

（ロ）內外地とも今後協力優良原料葉の增產に努め製造葉煙草の品質向上を圖ること

（ハ）滿洲國における原料葉煙草に就ても獎勵すること

二、煙草の輸入に關すること

葉煙草及び製造煙草の輸入に付ては爲替關係を考慮して今後出來る限りこれを減少すること

三、煙草の輸出に關すること

葉煙草の輸出に就ては今後一層積極的に努力することとしこれがため內外地を通じ必要なる增產に努力すること

獨逸の復興に洪國も驚歎

兩國の親善關係復活

【ベルリン二十五日發同盟】ハンガリー首相ダランイ、外相デ・カンヤ兩氏は廿五日午後ヒトラー總統を訪問し駐獨ハンガリー公使ストヤイ氏を交へドイツ、ハンガリー關係の親善強化策に就き意見を交換したが會談終了後ストヤイ公使は新聞記者團に左の如く語つた

ハンガリー政府は平和正義平等に基く政策に對し何時でも協力の用意あるがハンガリーの平等的地位がドイツの友情的に伊墺洪三國ローマ議定書で承認された事は感謝に堪へない、我々は共產主義の脅威に加へるにトリアノン條約の重壓の下に惱んでゐるハンガリーの代表として新興ドイツが不平等條約を破棄し輝々しい復興振りを示してゐるのを見て感歎に堪へない

而して公使が特にローマ議定書に言及したことは墺洪兩國が近く防共協定に參加する意向を示唆したものとして注目される

空軍再建に支那は躍起

ソ聯教官が速成指導

【東京二十七日發同盟】二十六日漢口より發すべき筋への情報に拠れば最近漢口より輕重爆擊機各一小隊、戰鬪機二小隊の支那飛行機は廣東省の白雲飛行場に空輸されたが、漢口には輕重爆擊機各二十台、戰鬪機四十台あり、その操縱士を養成する爲め五十名の支那人をソ聯邦教官が速成指導してゐると云はれてゐる、尙廣東は我軍の空襲に襲はれてゐる爲め外人の高射砲手が警備に當り緊張してゐるが、支那側は日本飛行機を擊墜した場合には懸賞の外に二千元の賞金を與へると宣傳してゐる

聯合艦隊

逐次軍港に歸港

【東京二十六日發同盟】大本營海軍報道部二十六日午後五時二十分發表

支那事變勃發以來永野大將麾下の聯合艦隊は對支作戰に從事中の所今次上海方面に於ける陸上作戰の一大進展を機としその所屬艦船は逐次一旦軍港に歸投し所要の整備補給人員の補充交代等諸般の準備を急ぎ更にその陣容を充實一新することとなれり

先般新に編制せられたる支那方面艦隊は依然當面の作戰を續行

支那言論界もショゲ返る

論調極めて悲觀的

【上海二十六日發同盟】顧維鈞以下三代表に對して支那各界が擧つて激勵聲援を送つた甲斐もなく九國條約國會議も二十五日を以て無期休會の結論を見た、支那側が戰略以上に力瘤を入れ絕大の期待をかけてゐただけにブラッセルの悲報は支那朝野に對し異常な衝動を與へ言論界も同會議の失敗を取扱ひ筆を揃へ 支那の生きる途は結局は自力更生にあるのみだ と論調極めて悲觀的である、自國軍隊の連續的敗戰とブラッセル會議の失敗を見た國民は漸く意氣消沈し各界一部には既に微かながら對日妥協論が潛行的に行はれ戰局の一段落を鶴首する氣配が窺はれるに至つた、一方又餘りの期待外れに自暴自棄に陷りセンチメンタルな長期抵抗を呼號する捨鉢的な空氣も釀成しつつあり一般國民の精神的動搖は相當深刻なものがある

江蘇、浙江兩省の主席を更迭

所在地も移轉さる

【上海二十七日發同盟】國民政府は廿六日附を以て江蘇、浙江兩省政府主席の更迭を發表した、即ち陳果夫の後任として江蘇省主席に顧祝同を、又朱家驊の後任として浙江省主席に黃紹竑を夫々任命したが、右更迭理由はこれ等兩省の戰區としての軍事的重要性に鑑み文官主席よりも武官主席が便宜とするに依るものである、而して新省政府の所在地は江蘇にあつては鎭江より淮陰へ又浙江に在つては杭州より金華へ移轉の筈である

中なり將士一同に優渥なる勅語を拜し恐懼感激に堪へず愈々今後の情勢に對處して出師の目的貫徹に邁進し以て聖旨に副ひ奉らんことを期しつゝあり

林主席重慶へ

【上海二十七日發同盟】國民政府主席林森は關係職員、呂超以下を帶同、賀國光、夏斗寅、鄧[illegible]軍政界要人並に官民歡迎裡に二十六日午後重慶着、四川省各界は二十八日歡迎會を擧行の筈である、尙國民政府は重慶遷都に伴ふ新首都警備の爲め南京衞戍司令官谷正倫を改めて重慶衞戍司令に任命すると

その日その日

○右や左の旦那さま……と他にすがつても、紅毛碧眼悉く無情、今にして身に滲む民心の秋風

○そこで"支那の生きる途は自力更生あるのみ"の悟りとなつたさうだ、遲くても悟らぬには優る

○宰相、西に下つて神宮に皇軍戰勝を祈る、"神の國"に應はしく、國民また自づから額づく

○戰後工作の必要性が、國民層の間から急激に沸騰、この要望に則應すべき對策の用意は好いか

○情報が間違つてゐたとてソ聯の外交官とも多くは首、政府首腦者の認識錯誤はお構ひ無しか

○日[illegible]の滿洲國[illegible]は、相當の波紋を描いてゐるが、初めて北支だけは……の歎聲が、早くも企業界の一角に

○"滿洲の卷"はアレで宜しい、"北支の卷"は新機軸で行くさ

○資金調整も必要だが、經濟界の活力を殺ぐ乃となつては凡そイミ無い、角を矯めて……の例もある

○青年諸君へ白す、諸君は人生の太陽、國家社會の活力素、これだけは、忘れないで

人事

▲和田專三中將（馬公要港部司令官）二十七日來北（吾妻）

▲荒木傳氏（前馬公要港部先任參謀）二十七日來北（吾妻）二十八日任地へ

▲西澤義徵氏（合同肥料常任監査役）二十七日高雄より來北（鐵道ホテル）

▲稻花仁氏（三和銀行臺北支店長）二十八日內地より歸臺

▲加藤三郎氏（督府外事課長）二十八日內地より歸臺（吾妻）

無絃琴

最近の戰線だよりによると以前は殆ど上海附近で籠城の樣な恰好であり、上海を中心として第一線との連絡も割合につき易かつたが、その後急進擊に移り、相次いで敵の重要基地が陷り、一方は京滬線から太湖北方を南京へ、他は太湖南西方○○を指して突進、更に杭州灣上陸部隊は南方へ向つて進むといふ具合で、三方にも四方にも擴がつて分れ進むので、前線との連絡が非常につき惡くなつたとのこと▲それで將兵は勿論のこと、從軍記者なども飯は自分でたき副食物としては畑の大根を引き拔いて生で嚙りつつ同時に敵を追擊するといふ樣な有樣、一番困るのは砂糖や鹽などの調味料の無いこと前線に向つては藥や糧食を飛行機から落して供給するといふ樣な事もして、每日突進また突進を續けてゐる。殊に○○部隊などは息もつかずに猛進擊を續けてゐるので連絡どころの沙汰では無い▲その代り"お正月は南京で"といふ輝かしい希望を皆が抱いて皇軍の戰果擴張に努力してゐるが、奇襲縱橫の皇軍の事であり、時が時だけに存外早く南京入りが出來るかも知れず"敵の首都奪取"の輝かしい武勳を目ざし、ひたむきに猛鬪と猛進とを續けてゐるとのこと。

浮標のごとき女（148）

尾崎士郎作

梁川剛一畫

悲しき人々（十七）

木谷が訪ねてきた——といふ電話が廊下の帳場からかかつてきたのはそれから間もなくだつた。

「では、あたし一寸」

と無表情な顏で橫關に話しかけてから、彼女は階段を降りていつた。玄關の左手にある應接間の扉をあけると、鈍い鉛色の灯影の中に先刻と同じ恰好の木谷が椅子に腰かけて待つてゐたが彼女が這入つてくるのを見ると勢ひよく立ちあがつた。

「どうも、さつきは」

「いえ——私こそ、あんなことで大變な御迷惑をおかけして」

「あの人たちは何でも一應はああいふ風に考へなけりやゐられないんですよ——それにあそこのアパートが性質の惡い浪人の巢窟になつてゐるものですから職業的に考へるとやつぱり變に思つたのかも知れませんね」

木谷は眼を輝かしながら愉快さうな聲で笑つた。

「あの部屋と貴方と並べてごらんなさい、誰だつて何か理由があると考へるにきまつてますよ」

「ぢや、もうすつかり疑ひは晴れたんですの？」

「ええ」

と小聲で呟いてから木谷はしきりに扉の方へ氣を配つてゐる樣子だつたが、

「實はさつき大連汽船から電話がかかつたんですよ——何だか貴方を連れだすやうで惡いんだけれど桑田さんが天津へ來る途中で大怪我をしたらしいんです」

「ほんとですの？」

三重子は落ち着きのない聲で言つた。

「一體どうなすつたんでせう？」

「私にも、よく判らないんですがね——とにかく其處の共立病院に擔ぎこまれてゐるさうですから、今から行つて見ようと思ふんですが、こんな時刻に貴方もお會ひになつちや何うかと思つて？」

「ええ、そりやあ」

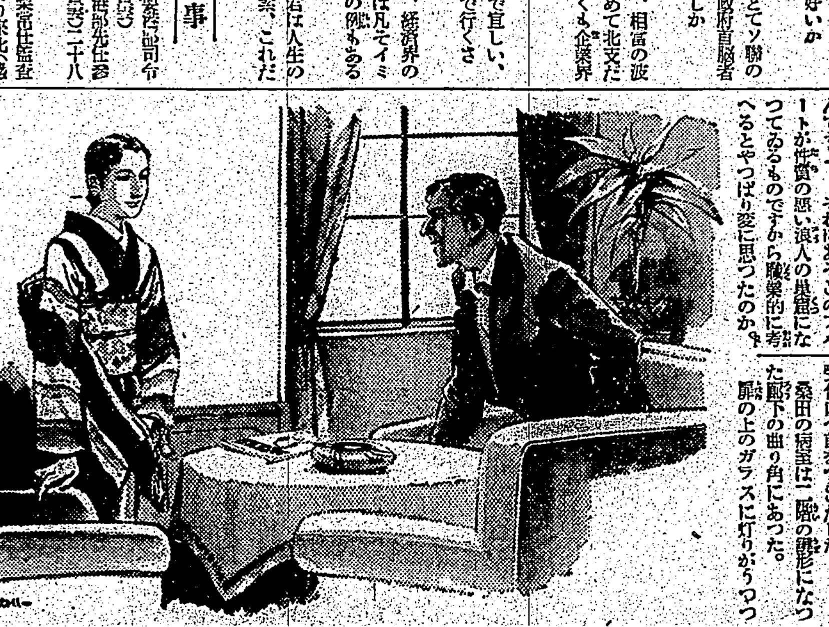
三重子は自分ながらおどろくほどきつぱりした聲で言つた。橫關に一應訊いてから返事をするのが至當であると考へたが、今となるとさういふ話をすることさへ空々しい氣持になるので、そのまま木谷と一緒にホテルの門を出た。

群るやうに集つてくるチョッピイ（靴磨）の群に向つて「不要、不要」——と甲高い聲を浴せかけながら木谷はひつそりとした鋪街を先に立つて步いていつたがやがて四ツ角にある白い建物の前まで來ると、

「此處です」

と輕く三重子に眼配せしてから受付口へ首をつきだした。

桑田の病室は二階の鉤形になつた廊下の曲り角にあつた。扉の上のガラスに灯りがうつつてひそ〱と話してゐる人の聲が聞えてきた。扉を叩くと、大連汽船の事務員だといふ男が不安さうに顏をしかめながら出てきたのである。



「どうしたんでせう？」、

木谷が、先刻電話が掛かつてきたのでやつて來たのだと言ふと、

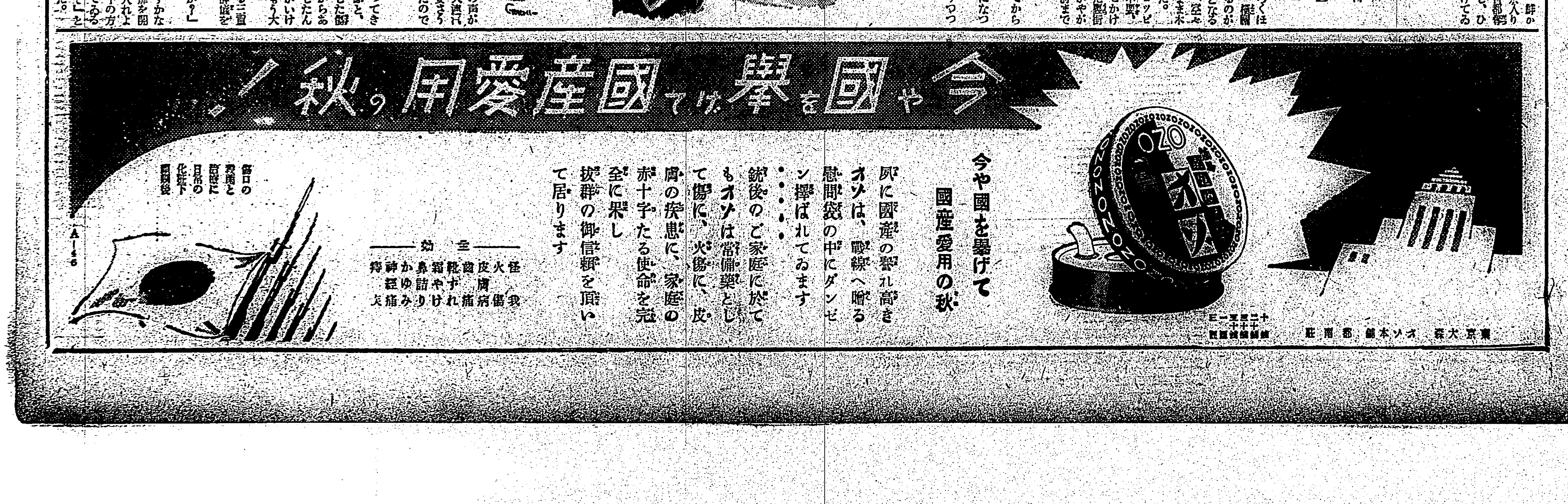
「ああさうですか——たいした傷でもないんですが、ランチからあがらうとする時足を踏滑らしたんです、頭をひどく打つたのがいけなかつたんですが、しかしもう大分意識も恢復した樣子です」

その男は後ろに立つてゐる三重子を見ると急に、恭しく會釋をした。

「失禮ですが奧さんでせうか？」

「いいえ」

とどぎつとしながら、かすかな聲で呟いたとき木谷はもう扉を開けて病室の中へ片足を踏み入れようとしてゐた。灯の影が廊下の方へ流れてくる、ひつそりとしてゐる三重子の方を向いて「どうぞ」と言ひながら木谷が笑ひかけた。



今や國を擧げて國產愛用の秋！

今や國を擧げて
國產愛用の秋

冽に國產の譽れ高きオゾは、戰線へ贈る慰問袋の中にダンゼン擇ばれてゐます

銃後のご家庭に於てもオゾは常備藥として傷に、火傷に、皮膚の疾患に、家庭の赤十字たる使命を完全に果し拔群の御信賴を頂いて居ります

全効

怪我 火傷 皮膚病 齒痛 靴ずれ 霜やけ 鼻詰り かゆみ 神經痛 痔疾

銃口の殺菌と消毒に 日常の化粧下 髭剃後

東京大森 オゾ本舖 [illegible]

A－156

樺太廳國境警官隊に
重大な警戒令
ソ聯の不法行爲簇出

【樺太豐原二十七日發同盟】樺太警察部では支那事變以來漸次惡化の傾向にあるソ聯政府の態度及び在住邦人の不法壓迫を傳へられてゐる北樺太の實情に鑑み日ソ國境線の守りに全力を集中せしめてゐる矢先、オハ在住邦人に立退きを强要した外ゲー・ペー・ウーが邦人を脅迫して監獄に投じ或はわが領海內の漁撈に從事中の漁船を拿捕するなど邦人に對する非人道的不法行爲が簇出するに至つたため極度に憤慨し斯る不法行爲の簇出は寧ろ我方を挑發する彼等の策謀とも見られるので樺太廳では國境警備の警官隊に對し一層重大なる覺悟を以て愼重なる警戒を行はしめることとなり更に萬一の場合には斷乎たる決意をもつて臨むべき旨を通牒した

觀城の敵を殲滅
遠藤部隊○○機

【天津二十七日發同盟】我が陸軍航空部隊○○機は二十六日大名の東方約五十粁の觀城東方地區に在つて行動しつゝある敵約四百名を發見し直ちに急降下して機銃の掃射を浴せ敵が狼狽四散する處を唯中に更に巨彈の雨を降らせて忽ちに敵部隊を潰滅せしめた後更に機首を西に向け彰德南方二十里附近に姿を現はすや折柄南方に向け移動中の敵騎兵約百を發見これまた猛爆擊を加へてこれを一擧に殲滅し悠々○○基地に歸還した

"擊つな・彈丸が無駄"
大刀揮つて殘敵一掃
豪勇無雙の葛野中尉

【南京二十六日發本社特電】○○部隊は二十五日早朝李巷上を進擊目標を目差して進擊中突如無數の附近で南方僅か二千米の敵陣から猛烈な敗殘兵の猛射を受けたので直ちに之に應戰一齊射擊を加へんとした瞬間飛び出した一將校が「擊つな彈丸が無駄だ」と叫ぶや腰の大刀をしつかりと握り敵のひそむ陣地目差して一さん走りに走つて行く射擊をやめた我兵が片唾を呑んで見守る裡に將校はサッと大刀を拔き放つて矢庭に敵二名を斬倒し逃げかける奴を背後から突殺し更にピストルを擬せんとする二名を矢繼早やに叩き斬り瞬く間に計五名を血祭にあげ意氣揚々と豪勇將校が血刀を拭ひつつ引揚げて來ると一同ヤンヤと喝采したこの將校は脇坂部隊葛野稱中尉（福井縣出身）だ

青島に戒嚴令
支那軍防備に大童

【上海二十七日發】津浦線を進擊して黃河北岸に殺到せる皇軍の為

彈雨を潜り常熟へ ①
闇の長江を肅々遡り
朝霧衝いてザンブリ
○○部隊 敵前上陸を敢行

【○○にて二十日笹盛特派員手記】十二日未明世界戰史上空前の江上艦隊護衛敵前上陸に不滅の勳を樹て江南の戰野を震撼させたわが○○部隊の福山要塞下流の敵前上陸に從軍、挺身的猛進急襲に遅れじと部隊に從ひ常熟へ常熟へと驟雨を冒して突入せる記者は此第一報を送るべく通信連絡のため後方處々に敗殘兵の出沒するといふ危險を冒し降り續いた雨に膝を沒する泥濘と化した陸道と水嵩を增して今や氾濫せんとしてゐたクリークを突破遂に上海と連絡し得たのである

十二日朝わが○○部隊は嘉定、崑山、太倉方面から雪崩を打つて敗走する敵大軍の退路を遮斷一擧これを叩き潰すべき殲滅戰の壯途へ上ることとなつた、記者は急に飛立つやうなあわただしい數時間かを過して○○に集結せるわが○○部隊に從つたのである、午後五時

○○部隊長は

○○艦へ乘艦、佐藤、高橋、永津、中島、飯田其他の各部隊も夫々隊伍を整へ驅逐艦と大發送船隊に乘り込んだ斯くて艦隊は相含んで滔々と遡江、小雨降り注ぐ闇の江上を粛々と進んだのである、艦々夜河を遡江したのであつた、記者は○○艦に乘艦するを得た、艦吹の疾風に加へて雨は烈しくなる、將士の勇氣百倍、士氣軒昂我前既に敵を呑むの概があつた、十二日拂曉である

午前六時二十分

長江はガスに

包まれて靜かに波を立たせてゐる、大發送船隊の舷側を離れた○○艦の大艦は眞一文字に江岸へと突進む、數十か數百か、舟艇を衝いての急進だ、奇襲だ、黑く浮出る舷側、ヒシと握つた銃、白刃を突立てて進んでゐるではないか、要塞眼で目めばすでに○○艦は舳を揃へて江岸の淺瀬へ乘上げ將兵はザンブと江中へ飛込んでゐる、水から首だけ出して步一步岸へ岸へと突進む、陸地へ躍ひ上つた兵は直ちに散開、敵線を見る見る裡に擴大して猛烈な射擊だ、江岸の敵陣地からはまた猛烈な射擊だ江上の艦隊は一齊に砲門を開いて砲擊を開始した、巨砲は轟然と吼る、ダダーンと發射する每に鼓膜は破れ相になる、爆音が空に起つたわが陸海軍の爆擊だ、敵の機關銃座の銃眼が火を吐いてゐる、ここにも彼處にも水煙があがる、敵の砲彈が水中に落下する、大爆の水煙、後から後から續々と後續部隊が淺瀬へ突進してゐる、二米に近い堤防へバラバラと飛びかかる、銃眼から濛々と煙が吹出る、手榴彈で斬込んだのであらうか

わが猛擊に

堪へかねた敵は敗走しはじめた、午前九時二十分霧も晴れて日章旗が七本江岸に翻つた日に映えて翻へつた、敵前上陸は今や終つたのだ、敵の不意を襲つて敢行されたこの江上艦隊護衛敵前上陸に大成功有史以來の戰果を收めたのだ、第一線部隊は急追又急追南へ南へ疾風迅雷正に決河の勢ひで常熟へ殺到する、記者は○○艦で後方退口の東方陸家宅へ上陸した○○艦から淺瀬へ乘上げると共に水中へ飛込んだ、長江の水は冷たい、腰のあたりまでズブ濡れとなつて岸へよぢ登つた、隣て中島部隊の○砲が引揚げられる、歸武者の伍長が「いやあ」と手をあげた、林伍長（慶應ラグビー部の主將）であつた、彼方遙かに見ゆる山、狼山、劍山、軍山の山々、吳越の戰から幾山河、幾年か、今眠れる狼山に眼を留めたことであらう、空腹を抱へて來た、○○艦で頂戴した握飯を頬張る、火を起して濡れた下着や靴下を乾かさうとしたが無駄である、却々乾かない、時計を見ると午前十一時二十分、便衣隊の豆を煎るやうな音が聞える、ダーンダーンと小銃の音がその間に交つて耳を掠める、上陸地點から腰をあげて前面の部落へ入る、竹籔に圍まれた農家だ、記者は飛行隊から派遣の平川少尉と共に一室へ入つた、足を踏込んで驚いたことは

敵の戰鬪帽

や銃劍が遺棄されてあつたことだ餘程狼狽して遁走したものらしい、而も寢台の上には十角紙幣や銅片がバラ撒かれて居り側には賽コロが二個轉つてゐるではないか、どうも腑に落ちない、やつてゐたとしか思へないのだ、その中に交つて三民主義の解說書が落ちてゐるのも皮肉である、記者がリユックサックを肩から外して地面へ投出した途端平川少尉が「おい危いぞ氣をつけろ」と肘を引張つた、よく見ると手榴彈が二個轉つてゐるではないか、思はずヒヤアとした、敵彈がカチカチ瓦にあたつて音を立ててゐる、ここで永津部隊の副官織田少佐、加藤大尉の戰死、栗本少佐、白井大尉の負傷の報が來た、前面九月末征の土堤にはわが佐藤部隊の猛進が今や三百餘米だ、敵陣してゐる兵の姿が小さく見える、やがて便衣兵の音も段々遠くなつてゆく、第一線はダンダン敗走する敵を急追しはじめた

寫眞（上）は敵前上陸を前にして威風四邊を拂ふ大○○艦船（下）常熟附近の風景

ルンペン、乞食も
盡く狩り出す
廣東軍補充に狂奔

【香港二十七日發】最近陽江縣當局の江州、潭州方面にかて又復大規模の強制徵募を行ひルンペン、乞食の類に至る迄男子と名のつくものは總て狩出して居るが聞く處によるとこれは日支の戰鬪に於て甚大なる損害を蒙り再起不能となつて廣東軍の補充であると云ふ事であるが南京既に危殆に瀕せる今日廣東軍使用の能否は支那軍にとつて重大なる問題であるから之が補充に大騷ぎをするのは尤な事である併しこれから判斷するに廣東軍の補充を所管外の他の地方から仰がねばならぬと云ふ事は何を意味するであらうか、支那は口に長期抗戰を唱へつゝあるも命旦夕に迫れる事を暴露せるものにして殘骸をさらすの日も近きに在りと云ふべきだ

佛教婦人會の
三代表上海着

【上海にて二十日發笹盛特派員】皇軍慰問使西本願寺台灣全島佛教婦人會代表小笠原輝子、浦田春子、中川友代の三代表は十九日來滬、西本願寺別院に旅裝を解いたが「慰問紙を通じまして戰線の模樣を拜承して居りましたが皇軍將士の御辛勞を見るにつけ聞くにつけほんたうに感激にむせんでゐます輪番と御相談の上部隊を慰問させて頂きたいと存じて居りますが今の所は安閑されてゐるのでまず英靈に合掌させて頂いてゐるわけです」と語つた、一行は十二月初旬歸台の豫定である

戒嚴令を實施し第三艦隊司令長官を司令官に任じて防備と治安維持に大童となつてゐる

潰走の朱德軍
延安に集結
郭沫若も參加か

【天津二十六日發本社特電】閻錫山軍と協力して頑強に抵抗した朱德の第八路軍は我が猛擊に遭つて太原平野の一戰に大敗を喫し陝西省に總崩を打つて潰走したが漸く態勢を立直して目下延安を中心に集結中である、而して延安には抗日政大學を急設し學長に人民戰線派の巨頭郭沫若を推戴すべく交渉中であり共產軍の強化に努めてゐる

小賣市場の青年總動員

台北市小賣市場の青年總動員は二十五日夜より一週間毎夜七時から十時迄、隊員二百四十人が市內蓬萊小学校に集合、訓練を開始した

九千の若人參集し
青年總動員の査閲
十二月一日臺北市で

台北市青年總動員第一部訓練は進捗順調に行はれつゝあるが、來る十二月一日を以て終了するので、其成果を見る可く同日午後二時半から總督府前廣場にて査閲を行ふ事となつた、査閲科目は、各個教練、視閲分列、軍隊行進の三科目であるが、當日は特に小林總督が閲兵官として、督府幹部を隨へて、石井市尹の視閲の下に堂々、總督府前を行進する男女若人八千八百の訓練の成果を見る事となつたが其の要項は左の如し

一、集合時刻 各隊は午後二時十分迄に新公園の周圍に集合を終る
二、査閲—午後二時半
三、各個教練—四時
四、分列式—四時半
五、講評、訓示、万歳三唱—五時二十分
六、軍隊行進—五時五十分

スペイン人大喜び
フランコ政權承認で

【神戶二十五日發本社支局特電】日本のフランコ政權承認で在神戸スペイン人は大喜び、北野町のスペイン領事館も本年一月カステリヨ領事が政府側に反旗を翻へし罷免されて以來宙ぶらりんとなつてゐたがカ氏は領事として歸り咲くことになり喜色に滿ちてゐる

ガソリンの消費節約へ

"流し"タクシー禁止
臺北州で年內に實施

戰時體制下における經濟政策に順應し燃料消費節減の徹底を期するは刻下の急務となし、台北州警務部では、民間の自動車營業者に對し、合同營業の慫慂、運轉回數の節減等によるガソリン消費の節約を勸獎してゐるが、非常時燃料國策の進展に伴ひ單なる勸獎では效果稀薄の所から、消費の強制的制限を行ふこととなり、先づ燃料消費の甚だしきものとみられる、タクシーの"流し行爲"を禁止することとなり、二十六日警務部長通達の形式で、南北兩署宛、駐車場豫定地、禁止方法（時間又は區域等）を定め、三十日まで報告するよう、通達する所あつた、勿論是れが實施に當つては前記通牒にもある如く一般民衆の利便を考慮し、駐車場の設置をみる筈であるが、台北市內では十ケ所內外とみられてゐる、禁止の方法については全面的禁止、深夜禁止、或は時間的禁止等が考慮せられてゐる模樣であるが、何れにしても、警務部の意向としては年內には實現の運びをみる可く流し禁止の結果は業者の自衞と相俟つて、ガソリン消費量年二十万円近くは節減可能とみられてゐる

名譽の家に
提燈を贈る
柏氏の美擧

台北市新起町二ノ三五提燈製造業柏定松氏（五三）は時局柄奉公の赤心に燃えてゐるが年齡上兵役關係もないのでせめて名譽の戰死者家族を飾る一端にでもと市內の各名譽の家に價格一円五十錢程度の大提燈各一個を贈呈し遺族、家族會から感謝されてゐる、なほ同氏は今後も之を續行する意向である

城西地區防衛團
あす臨時査閲

城西地區防衛團では國民精神總動員の時期に際し益々團の精神的結合を強固にしその任務に向つて邁進時局に順應するため二十八日午前八時全團員を蓬萊小学校に集め臨時査閲を行ひ右終つて皇軍の武運長久を祈願するため台灣神社に參拜することになつた、因みに往路は城內、円山街道を、復路は大稻埕を行進し蓬萊小学校で解散の豫定である

佛小說家に
ノーベル賞
ロ・マ・ガール氏

【ストックホルム二十六日發本社特電】ノーベル賞委員會は十一日一九三七年度文學賞をフランスの小說家ロジエ・マルタン、デユ・ガール氏に授與するに決定した同氏は一八八一年生れ一九二二年「ティボー家の人々」を發表一躍有名になつた

林田大佐が慰問
陸軍大臣代理として

【新竹電話】今事變戰病歿者遺族慰問の陸軍大臣代理林田博次大佐は二十七日午前九時二十分台北より自動車にて大溪に來り同十時五十分大溪郡役所着、午後零時十分同地發三時十八分來新、市內の遺族を慰問の後夕刻宿泊所たる自治會館に入つた慰問せる遺族は左の如くである

大溪宮部軍曹、龍潭酒勾伍長、新竹陳山中尉、大山伍長

尚二十八日は前日に引續き市內の遺族慰問を為し新竹郡新埔へ向ひ午後二時七分新竹驛發列車で歸北の豫定である

基隆の國防婦人會
十二月五日に發會式

【基隆電話】國防婦人會基隆分會の第一回理事會は二十六日午後二時から公會堂にて開催され役員選任等あつて發會式の順序につき協議したが、分會長は間崎要塞司令官夫人と決定、また發會式は來月五日基隆劇場にて華々しく擧行の事となつた

樽酒の檢收
きのふから始まる

【基隆電話】芳醇な樽酒が專賣局基隆出張所の倉庫に景氣よく積み上げられてゐる、第一回目納入大樽八百六十六、小樽二百六十の內譯だ、二十六日から技術員が一々檢收して十二月一日から一般に配給される筈であるが、基隆市の分は全島を通じ大樽二百十九、小樽百四十六計四百六十五で前年より四十九樽約一割減つてゐる、全島的に見ても一割內外減つてゐるが右は事變に依る台灣の不況ばかりでなく內地醸造元が戰地需要旺盛に基き値上げせんとした結果であると

"模範青年"が
神棚から盜む

【基隆電話】基隆郡七堵庄瑪陵坑六六茶行商人周房（二〇）は同地方での模範青年として壯丁にまで選出されその生活に困る身でないにも拘らず性來手癖が惡く五月中茶行商中に基隆市入船町二ノ一五某商で留守を窺ひ神棚にあつた金側腕時計價格三十八円を竊取、情婦にやつて喜ばせたのを始め市內十數ケ所より同樣手段で金側腕時計專門に窃盜狙ひを働き而も自分は模範青年の假面に隱れてゐたことから其の犯行が發覺、基隆署山本、丸尾、鄭巡查三刑事に逮捕されて假面を剝がれた、被害額三百餘円、殆ど情婦に入れあげてゐた

產科婦人科學會の例會

台灣產科婦人科學會では二十八日午後一時から台北醫院大講堂にて次の通り第二回例會を開催する由

一、內臺人新生兒の一過性熱に就て 林 樹 辛君
二、若年者子宮癌の一例 洪 頂 森君
三、內臺新生兒の體重及身長の測定成績 劉 深 清君
四、膣子宮脫出症の一例 彭 阿 庚君
五、子宮外妊娠と姙娠との關係 游 高 岩君
六、副角子宮妊娠の一例 若山 建一君
七、外陰搔痒症に對する卵胞ホルモン治療 徐 千 田君
八、臺北醫院最近十ケ年間に於ける本島人の妊娠中毒症の統計的觀察 郭 方 興君
九、再び陣痛發作時に於ける血壓の變動に就て 藤井 義男君
十、二回に亙る開腹手術に於て剔出されたる巨大なる子宮筋腫 松岡 志朗君
十一、一側附屬器及他側卵管を缺如せる稀有なる一例 梅本 万里君
十二、臺北醫院最近十ケ年間に於ける前置胎盤の臨床的觀察 陳 新 丙君
十三、產婦人科臨床上興味ありし二、三の事項に就て 玻座眞盛芳君
十四、再び胎盤脫出症に就て 張、乃 賽君
十五、強心劑大量注射の經驗 井 豊 弘君
十六、臺灣福建系非纏足婦人の骨盤に就て 高 敬 濟君
十七、「ビッイトリン」濫用に就て 大城 爾助君
十八、陣痛誘出と婦人科 迎 諧君

赤堀知事慰問

【新竹電話】赤堀知事は二十七日午後一時より長田市教育課長を隨へ市內の應召軍人遺族を訪問し慰問の辭を述べた

市川技師逝く

交通局道路港灣課技師市川繁一郎氏は豫て腎臟病を患ひ市內吉田醫院に入院加療中であつたが二十六日終に逝去した、享年五十二、尚同日附で高等官二等に敍せられた、同技師は秋田縣の出身、仙台高工卒業後渡台土木課を振出しに市土木課長台中州土木課長を經て昭和二年交通局に入り最近では道路港灣課第二工事係長をしてゐた、在官二十七年、その間桃園大圳幹線隧道工事、台北橋架設工事、縱貫道路改修工事等の諸大工事に從事し本島土木事業界に殘した足跡は相當大きく逝去は斯界より惜まれてゐる葬儀は二十七日午後三時三橋町齋場で執行された

本社工場見學（二十七日）

新竹州苗栗第一公學校兒童百六十八名△苗栗小學校兒童九十六名△臺北州羅東郡大洲公學校兒童五十八名△羅東女子公學校兒童百二十四名△臺南州虎尾郡崙背公學校兒童五十七名

あすの天氣

臺北地方	南東の和風曇一時晴
北部地方	南東の和風 曇
東部地方	北の和風 曇
西部地方	北の和風 晴
南部地方	北の和風 晴

概況（二十七日）七七〇粍の高氣壓は北支那方面を蔽ひ東に移動する傾向本島の天氣は北部が雨南部は晴他は曇近海は北東の疾風波浪稍々高し

今晩の映画

◆國際館 開場十一時三十分上映
1 三十九夜 午後七時一分
2 巨人ゴーレム 八時三十三分
3 臺日事變ニユース 朝日世界ニユース 漫畫ポパイの空氣さき 九時四十五分

◆芳乃館 開場十二時半上映
1 臺日ニユース 大毎全線攻略 午後六時四十分
2 みだれ島田 七時四十五分
3 大毎ニユース（支那事變） 八時五十分
4 祐天吉松 九時二十分

◆新世界館 開場十二時半上映
1 パ社ニユース59部 午後七時〇分
2 妖棋大江山 七時〇八分
3 百万両手毬唄 八時〇〇分
4 風流侍氣質 八時五五分

◆タイゲキ 開場十二時三十分上映
1 愛に生る者 午後六時五十分
2 臺日・大毎ニユース 八時五分
3 [illegible] 八時二十分

◆大世界館 開場十二時半上映
1 太平洋橫斷機 午後七時〇分
2 特高ニユース・タイムス 八時三十分
3 臺日ニユース支那事變特報 九時四十六分

藥で治らぬ胃腸病に 二三の食養法

▲ふけ、痒み
▲病的拔け毛
▲薄毛、若禿
▲切れ毛、荒髪
▲無毛

ワカミツ

強力な純植物性的 性能の新養毛料 井上・柏木兩先生創製 （定價）一・五〇 二・七〇 三・〇〇 有名藥店にあり ‖臺灣總代理店‖

石田信三四女清子儀 臺北醫院入院加療中昨夜死去致し候間明廿八日午後一時より自宅に於て告別式相營み度此段御通知申上候
十一月二十七日
父 石田信三
友人 齊藤透 鈴木讓三郎 佐藤佐
親戚代表 上田宏堂

[illegible] 赤函ブロ

慰問袋に…
榮養菓子 グリコ
一粒三百メートル
行軍に突撃に元氣の素 グリコーゲンを含む（一ケ五錢）
株式會社グリコ（大阪・東京）

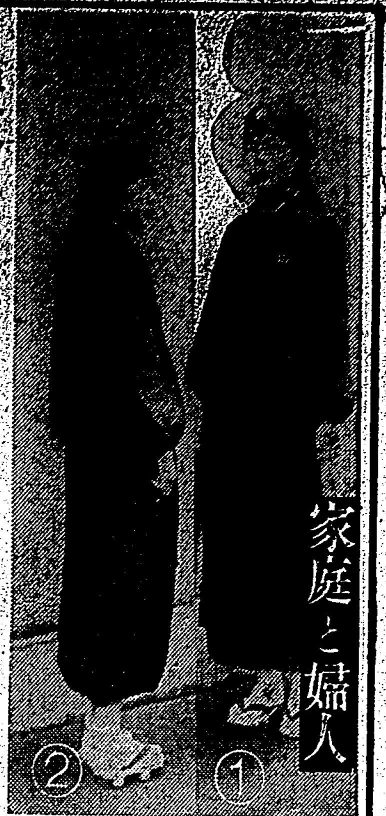
同じ使ふんだつたら藥用ポマードを—
專売特許の藥用
丹頂ポマード
フケ拔毛カユミを止めて髪の色艶を多分によくする整髪料
而もサラリとしたつけ心地！

レコードに聴く感激の歌！
山内中尉の母
高賀政男・作曲 藤山一郎・唄
あれよ、あの旗 遠離永久に步く
この母この子 山内ヤス原作
テイチク 愛國レコード

梅毒 動脈硬化 掃光

婦人の頭痛……
目まひ、月經痛にも
ノバポン錠
か弱い婦人の體質に少しも障らぬ、新らしい頭痛のお藥です
今迄の頭痛藥のやうに服みにくゝなくその上効めは一層早く且つ確かです
四十錠一圓 各藥店にあり

家庭と婦人



非常時婦人服コンクール（七）

日本洋裁家協會展作展より、濱部洋裁學園長濱部百合子氏案（1）（2）特徴一、袴からヒントを得たスカートである 二、後身頃が上に重なりますので着用に用便に便利な事 三、脇の相引を利用してポケットをつける 四、裾はテープが入つてゐて普通はスカート型にて非常の時はくくり上げる 五、袖附を大きくして中に和服を着ていても着用出來る 六、前明としてかぶらずに着る事が出來る

體格の改善は榮養の合理化から

榮養食と習慣性食との興味ある調査

最近國民の體格が低下したといはれてゐますが、非常時を契機として國民の體位は飛躍的に向上させねばならぬ事はいふまでもないことです。それには榮養の合理化といふことを先づ考へねばなりません。習慣によつて毎日無批判的に食べてゐるものを、榮養の立場から改善することが主婦方にとつて大切であります。如何にして家族の體躯を強め、體位の向上をはかるかは榮養の合理化にかかつてゐるのです。榮養の改善を行つたことによつて、如何にその成長率がよくなり、罹病者が減少したかといふことは次の實例がよく證明してゐます。

△

即ち、某女子師範の生徒一八四名について同年同月生れの者を對照として、一部生徒は榮養給食、一部學生は習慣性食を給與した結果は、その平均身長、體重、胸圍のいづれの場合においても、榮養給食の者は他の者に比較して著しい增加を示しました。習慣性食の者には身長增減なし、體重にあつては減の結果さへ現れてゐますが、榮養給食の者は全部增であります。

そして、四ケ月後の榮養判定によつて左の様な結果が現れました。（單位は身長及胸圍は厘、體重は瓩）

榮養判定（百六十名）

榮養甲	榮養給食級	習慣性食級
改善前	五五	五四
改善後	六九	六一
增減	增一四	增七

榮養乙	榮養給食級	習慣性食級
改善前	二五	二六
改善後	一一	一九
增減	減一四	減七

即ち體格判定では、榮養給食者增一五、習慣性食者增六（以下體格甲）體格乙では榮養給食者減一五、習慣性食者減六です。

この他に榮養給食者は習慣性食者に較べて體格甲、榮養甲は約二倍の增加、乙はそれぞれ二分の一の減少をみてゐます。又、榮養給食者の罹病率は著しく減つてゐます。即ち、榮養改善前一四・二三パーセントの罹病率が、改善後では一〇・九パーセントになつてゐます。

△

以上の如くに榮養の如何によつて體格が向上し、病氣に罹ることも防げるのですから、家庭にあつてはこの點をよく考へていただきたいもので、特に、從來の習慣的食物の缺陷の第一たる白米の常食を胚芽米に改めることなど容易に實行されるものと思ひますし、副食物に關しても大いに合理的に改善したいものと思ひます（榮養研究所しらべ）

主婦ノート

★湯タンポを入れる時の注意

病人に湯タンポを入れるとき殊に注意しなければならないのはお子さんの場合で、冷えて來た病氣だからと云つて湯タンポを必要以上に入れる親御さんがありますが子供の體温は大人ほど調節を巧にしないので、温め過ぎて却つて體温が上つた試しがあり、湯タンポを取り去つたら熱が忽ち下つたといふ例を見受けます。時には温め過ぎてのぼせさせ痙攣を起すこともあります。それで、顔や脣の色、目、皮膚の汗ばみ方に注意しなければなりません。

氣品を見せるショールの選び方

かけ方にも御注意

肌寒くショールのほしい頃になりました。ショールは選び方、かけ方によつて氣品を見せ、その人柄もしのばれるものですから注意しなければなりません。それで、原則としてはショールはお召物より一寸薄色のものがよく調和いたします。それも長くてブラブラしてゐるものはだらしなく見えますから、キリリつとした感じのものを選ぶことです。安物の毛皮のショール等は野暮しない方がよろしく、毛皮をなさるなら上等の品のものをなさることです。見榮を張つて、安物の毛皮を求めるより、それだけのお金で布製のものを買へば非常に立派な品が手に入る譯です。

お若い方でも、無地でスッキリした色のショール等は誠に上品に見えるものです。お顔が白いのでショールの色はそれをくつきり引き立てる様な色合の品を選びたいものです。

かけ方は、えり首にまきつけた様なのは醜いものです。ゆつたりと、袋を深く折つて前にくるに從つて廣く幅を見せ、自然に前を合せる様になさいませ。（小川涓子）

毛織物を何故節約するか

外國へ三億圓も支拂ふから

毛織物を節約しなくてはいけません、とこの頃はいはれますが、これは何故でせうか。わかり易くいひますと、毛織物の原料たる羊毛を外國から買つて、年々莫大なお金を支拂つてゐたのですが、これでは非常時のお國の經濟上いけないといふので、法律によつて羊毛の輸入を制限したのです

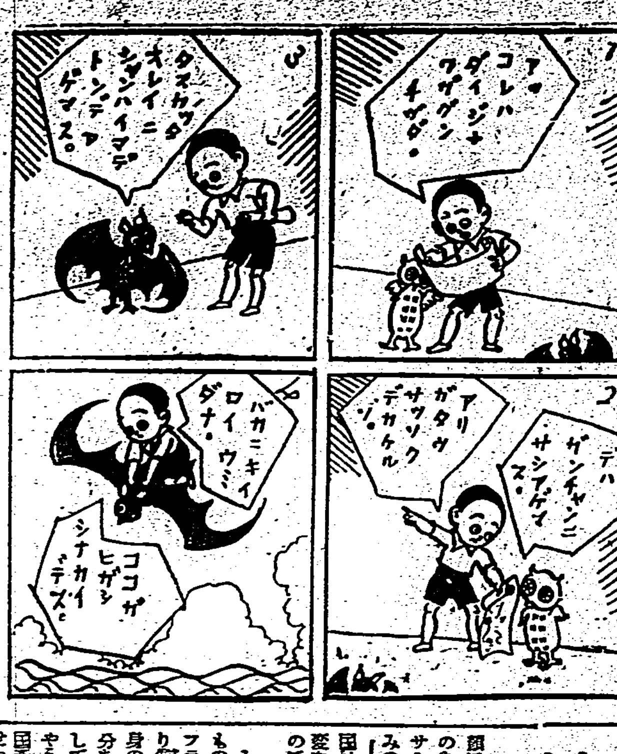
ですからこれからは凡そ半分位しか入らず、今までのやうに毛織物が着られなくなります。それでこれに代る國產の物がいろいろ作られてゐます。ステープルファイバーといふ毛製品とそんなに変らないものも出來ました。これ等を國民が用ひれば、三億円といふ大變なお金を外國へ支拂はずに濟むのです

ところで、毛織物には、どんなものがありませう。ラシヤ、毛布フランネル、洋服の地、靴下、えり巻や帽子、セルやモスリンなど身のまはりを見廻しただけでも随分ありますね。之等の品は大事にしてなるべく古いので間に合せるやうに新しく求めるといふ時には國產の代用品で間に合せるやうにせねばなりません

御存知ですか

肌荒れに吸入器

お肌の荒れる頃となりましたが、その豫防並びに手當法として、色々苦心されてゐられるでせうが、完全に防ぐのはなかなかむづかしうございます。それで、簡單でしかも效果のあるのは、吸入器をお顔にかけることがよいのです。そのあとをコールドクリームでマッサージして、よく拭きとり、お好みの化粧水をつけて下さい。


漫畫
アッパレガンチャン
(47)
1
アヽ コレハ ダイジナ ワゲゲン チヅダ。
2
デハ ガンチャンニ サシアゲマス。
アリガタウ サッソク デカケル ゾ。
3
タスカッタ オレイニ シャンハイマデ トンデアゲマス。
バカニ キイロイ ウミダナ。
ココガ ヒガシシナカイ デス。

通信教授 バイオリン尺八 ギター マンドリン ハーモニカ 三味線、以上各科規則書進呈す 福岡市中島町武藏 大日本家庭音樂會

ハート美人

片ちんばちぐはぐの夫婦生活を正しく調節に整へる この秘訣

姉妹品 シルバーハート ホワイトハート

御近所の藥店でお購め下さい

●旅行！おつと待て ノーシン 忘れちや大變だ●

明治メリーミルク
（女兒標煉乳）
レッテルで大景品が當る！
（内標所記載金額、在店舗即時可換
景品内容豐富且佳、務新買上是幸）

罐張レッテル裏に記載の金額をお買求めの店舗にてお引換へ致します！

記載金額 五圓・壹圓・五十錢 其他

母乳代用内外第一・品質優良價格低廉

明治製菓株式會社

女兒標煉乳
明治メリーミルク
MEIJI SEIKA

マスター バニシング クリーム

非常時流行色

時局にふさわしい軍國調化粧にはマスター粉白粉、ホームパクトの新肌色が一等です つけたと見えない健康的な自然さで深味ある化粧が簡便にできて永モチします。

新榮養藥の效果で素肌の魅力を！

今までの榮養クリームは、身體や生殖腺に効く榮養劑を肌に借物してたのです。どんな病氣にも夫々特效ある注射や專門藥があるやうに、肌の專門滋養藥として生れたのがラセランです。

さすが獨逸一流の藥學者が苦心發明しただけに、このラセラン應用のマスターバニシングは肌への滲透力が驚く程強く、直接肌の滋養となり、肌アレを完全に防いで、お肌を見違へる程艶々と健康な美白さにします。更にマスターコールドで、朝夕マッサージなされば、この冬は肌アレとは全くサヨナラです。

●サラつと爽かでお化粧下に一等！
●殺菌力強くアレを止め、髭ソリ後にも最適！

衛生口錠
口中殺菌劑
カオール

銃後の護りは先づ健康！

本劑は「口より入る病を防ぎ精神を爽快にする」薬効あるが故に

飲食の後、外出の時、人込に居る時、疲勞倦怠の時……等

常に二三粒を服用して病氣に罹らぬやう特に非常時局に際し皆様の健康保持の爲め切に御愛用をお奬め致します。

慰問袋にカオール

本劑は病菌の口より入るを豫防し疲勞を恢復精神を爽快にする効能あるが故に陣中にて最も必要なる藥品である事を證明されて居ります。心をこめた慰問袋に是非御加入をお奬め致します。

本舗 東京市日本橋區水天宮前 安藤井筒堂藥品部

定價と容量
袋入（十錢）百粒
月（二十錢）二百五十粒
携帶用防濕袋入（廿五錢）三百粒
ポケット容器付（三十錢）三百粒
御勾玉形容器付（五十錢）五百粒
乾形容器付（五十錢）五百粒
光琳蒔繪金石容器付（五十錢）五百粒
保健容器付（五十錢）五百粒
鍋用瓶入（五十錢）入五百粒
月（一円）二千二百粒

KAOL
AROMATIC CACHOUS
THROAT EASE BREATH PURIFIER
SINGERS AND SPEAKERS

國定忠次（117）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

化けの皮（八）

忠次は今市の顔をみると、自分も堅くなつて涙をこぼした。今市が何で泣いたか、と、聞かれたら國定は、多分、男が親分とこの辺りになるのを嬉しかつたのだと答へたゞらう。

今市はそれでは泣かない。今市は國定をしてきた自分を良れ出すのである。

[illegible]今市が徒来と變らぬ[illegible]だ。

「[illegible]ますう。鉄、親分に何[illegible]られえ」

「今市さん、行つてしまうた[illegible]何をいつてやがるんだ。親分に[illegible]何の為に頼んだのだ[illegible]何とかならねえたか」

「武士一人ここで殺したからとて、それで親分に會はれねえのぢやあいだ」

「[illegible]いやがる、俺のいつた事が判らねえのか、俺は化けの皮が[illegible]男が困るんだ」

「今市さん、鉄親分といふと、何だ」

今市は首気ひを飾つたやうにし[illegible]は、悪い事をしてきた人間だ」

「[illegible]ン、では俺と同じだ」

[illegible]いつて鉄は屈托のない顔[illegible]つた今市は手まで振つた

「旅のいふのは、野州例幣の茂和田浪人殺しだらう、何をいつてやがる、聞けちと俺のやつてきた事とでは一つにならねえ」

「では野見のは、はゝ、判つただ今市さんは聞けちに狙はれてゐるのだ」

鉄はここで殺れた武士二人を今市が返り討ちにしたと極めた。

「鉄」

「ヘツ」

「お前は根がいい人間だ、親分に可愛がられて仕合はせでゐろ」

縦を向いたかと思ふと、早、今市は確かな歩みをはじめてゐる。見るみる鉄は取去られたので、

「野見。今市さん」

「追つかけて來るな」

「さうは行かねえんだ」

「何をいつてやがる。親分によろしく」

今市の姿が野の下の暗さに、忽ち、消さかつたとみるまに見えなくなつた。

鉄はいつの間にか、お顔殺し仕損じの事を忘れたのではないが國定へ引返す氣になつてゐる。

眠りの不足な鉄は、生乾きの勢物見すぼらしく午下りの晴れた日の眩しさに、眼を細めて國定へはひり、長岡、家の前まで行つたが入りそびれ、往來に立ちまつたり、往つたり來たり、暫らくの間、文殿か伊八か、だれか出てくればいいと待つた。

と、家の中から文殿が首を突出し、

「鉄じやねえか」

「ああ」

「何かあるだ、外でいつ迄うろうろして居るんだ、いい加減にへつてこいと親分がいつてゐるぞ」

「ヘツ」

漸く、鉄は家へはひり、五人ゐる中の一人に、慌てて、四思頭をぺこぺこ下げた、と、文殿が、

「鉄、鉄つてのに、だれにお辞儀してゐるんだ」

「ヘツ？」

伊八がくすくす笑ひながら、

「親分なら俺じやあねえ、一ツ置いてあつちにお居でなさるぜ」

「えツ――あ」

更めて鉄が忠次の前に進んで頭を下げた。

「ヘツ」

「無宿者の坊さんじやあねえか」

「何だつて俺の留守に來てそんな者に成つた」

「ヘツ？」

此言に吃驚して鉄は、忠次の顔を更めてみた、先年、危き命を助けられたその時の記憶と、顔が違つてゐるとは思はない、が、こんなに苦み走つて威のある相形とは思はなかつた、で、眼を瞬いて見詰めてゐる、その瞳を忠次はぐッと見据ゑて、

「俺の留守に來て、みんなの世話になつてゐるのは良い、決して悪くねえ、だが、博徒には何故なつた、そんな身になつて紙問屋の[illegible]お上人様に申訳があるかこの馬鹿野郎、その馬鹿頭をこつちへ出せ、性のつくまで叩いてくれる」

一座が粛となつてゐる。

最初は專ら藥用

傳教大師が持歸る

我國の喫茶由來話（上）

[illegible]何れの年代頃から我が國に入つたのか、今之を[illegible]に知る事は出來ませんけれ共、聖武天皇の天平元年に百人の僧を内裏に[illegible]を講ぜしめられ、第二日に行茶の儀ありとあり[illegible]茶についての始めではないかと思ひます[illegible]茶の[illegible]其の大師に[illegible]とは出來ません。[illegible]同天皇の御代に[illegible]諸國に茶を[illegible]茶木を植ゑ云々[illegible]桓武天皇平安に遷都[illegible]典藥院を置き[illegible]所とせられ[illegible]住吉茶を喫むことは、後世專ら其の味を嗜好すると違つて、一意藥用とせられた事を明白に知る事が出來るのであります

而して此の時代迄には、茶木は[illegible]國々に植ゑてあつたかといふ事は明かでありませんが、延暦年間、傳教大師（最澄）は、支那留學より歸朝に際し、茶の實を持ち歸り比叡山麓坂本に移植したのが[illegible]地名を明かにした記録の始めだらうと思ひます。傳教大師に次で、弘法大師（空海）もまた茶の實を支那より持ち歸つたやうであります

◇　◇

弘仁六年夏、嵯峨天皇（天皇は殊の外茶をお好み遊ばされ、畿内近江、丹波、播磨の諸國に茶を植ゑしめられて、毎年是を貢獻せしめられてゐたやうです）が近江に行幸になりまして、崇福寺に御參詣になり、梵釋寺に御臨幸遊ばされた時、大僧都永忠は手づから茶を煮て獻じ奉つたとありますが、之より想ふ時、此の時代には諸所方々に茶を製し藥用としてだけではなく、其の風味を賞翫するまでに至つてゐたのであらうと思ひます。降つて、宇多天皇大和に行幸遊ばされ、現光寺に參詣し給ふ時、別當聖珠は山果を捧げ香茶を煮て獻じ奉つたとあり、次で醍醐天皇は毎年尾張、長門より茶椀二十口づつを貢獻せしめ給ふたとあります、次で圓融天皇の頃より御讀經の時には必ず茶を僧侶に下され、之に甘葛煎（甘葛煎とは甘味の一種でありまして、更に後に至つては生薑などの辛味をも混和せられたものです）を加へられたとあります

カナ文字ニュース

湖西南岸ノ要地デアル長興ハ二十日ワガ軍ノマウゲキデ カンラクシ ワガ軍ハ イヨイヨ トクイノ 野戰ニウツリ 南京ヘ ヒタオシニ ススンデキマス 國民政府ノ アツセイニ デクルシンデキタ河南省民ハ コン回ノ事變デ イヨイヨ國民政府ト縁ヲキリ 二十七日 彰徳ニ自治政府ヲ樹立シ 主席ヲ スキタイ スルコトニ ナリマシタ

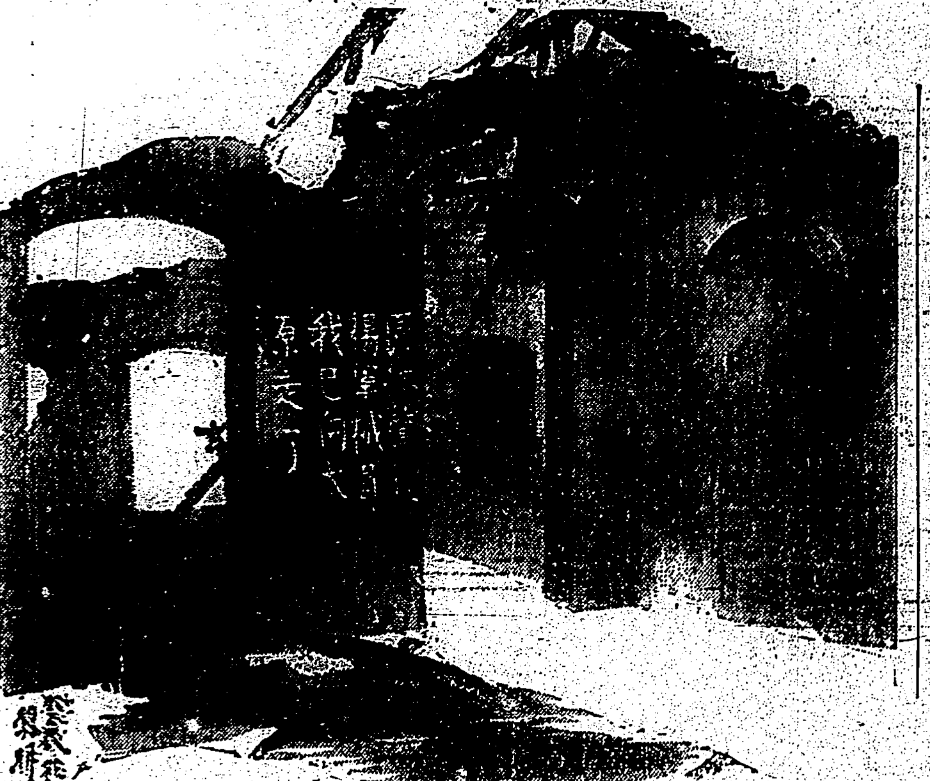
メガホン塔

▲省[illegible]生に同感、錦十面をする支那の商民を[illegible]しよう（錦泥子）▲[illegible]切に迎へ致へて下さいました城内[illegible]務所の一[illegible]に早く[illegible]市上げます（一店員）▲下奎府町二丁目附近の不良少年を取締つて下さい（一少女）▲[illegible]町二丁目では生石炭をたく家は一軒もない[illegible]の[illegible]は迷惑だ（迷惑生）▲シエパードらしき黒小犬が舞ひ込んでゐます（電話五一六五番文洋商會）▲黒褐色シエパード[illegible]方お知らせを願ひます（電七〇六〇宮本）▲猫預り受けたし（台北帝大醫學部手[illegible]）

北支戰線を描く

……石家莊……

繪及び文　日本美術院同人　眞道黎明



石家莊の驛は我軍連日の爆撃に慘憺たる殘骸を曝してゐる。ふと見ると燒け殘つた煉瓦壁に、司令部の敗兵に[illegible]く――我は已に太原に向つて走れり　とチョークで書いてあつた。敗軍の將が慌ただしい中に書きとめて行く姿や敵の敗走ぶりなどが眼の前に浮んで來るやうだ。

潮汐（廿八日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淡水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

今週の映畫

デユヴィヴィエの巨人ゴーレム

二十七日より國際館上映

巨匠ジユリアン・デユヴィヴィエがチエッコのプラーグ市のABフイルムで製作した此『巨人ゴーレム』は今尚プラーグに傳はる人造人間の傳説を映畫化したものであつてこの臭味から脱して當時のユダヤ民族の壓迫された生活と彼等が唯一の希望としてゐる救世主『ゴーレム』を恐れる帝王を描き十六世紀に於ける宗教問題に觸れて展開される映畫である。出演者はデユヴィヴィエが連れて行つたアリー・ボール、レイモン・エイモスらにチエッコの俳優も出演してゐる、ゴーレムに扮するフエルヂナンド・ハルトは獨逸の俳優でその容貌はゴーレムを傳説化するに役立つた。アリ・ボールの演ずる帝王以下皆んな熱演、物語はプラーグのユダヤ人達は時の帝王の家老に酷しい迫害を受けてゐた、ユダヤ人達は何時か彼等を救つて呉れる土魂の巨人ゴーレムに信頼を寄せてゐたが遂に飢餓其の他暴動者と彼等の長老が連れられた時ゴーレムは再び生命を呼び返し彼等を救ふといふ筋で大衆的にも樂しめる佳作。併映するロバート・ドーナット主演の探偵映畫『三十九夜』は英ゴーモン映畫だがこれも興味ある作品である

太平洋横斷機

W・N映畫　六世界館上映中

原名は『チヤイナ・クリーパー』と云へば例のパン・アメリカン航空會社が敢行した太平洋横斷の同機を思ひ起すが、興映パン・アメリカン航空會社とタイアツプして航空事業の宣傳に作つたのださうだ。筋は一九二七年リンドバーグが大西洋横斷に成功した頃から今日迄の飛行機の發達史のうちに一つのメロドラマを織り込んだもので、見せ場は飛行機と飛行場面のトリックと實寫撮影の爽快味だ。パット・オブライエン、ビヴアリイ・ロバーツ、ロス・アレキサンダー等が主演、アーサー・エデイスンのカメラアングルが取上げらるべき成功を示してゐる。他にパット・オブライエン主演の民衆ギヤング映畫『[illegible]』を併映する

有段者十八抜碁戰（第二次戰 九局の一）

本社主催

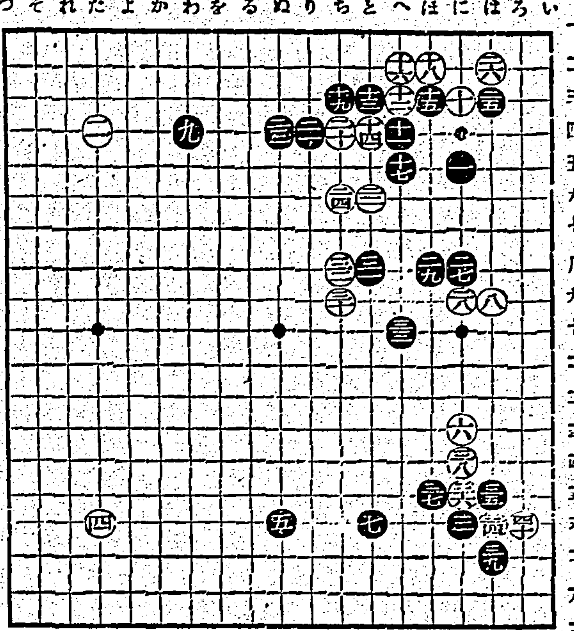
前田氏一回勝

先相先

先番　初段　前田眞淨

二段　柴田賀朴

（二目半コミ出シ）



黑	白
●一 に五	○二 た四
●三 に十六	○四 た十六
●五 ぬ十六	○六 に十三
●七 と十六	○八 は九
●九 わ四	○一〇 に三
●一一 へ四	○一二 へ三
●一三 と三	○一四 と四
●一五 ほ三	○一六 へ二
●一七 へ五	○一八 ほ二
●一九 ち三	○二〇 ち四
●二一 り四	○二二 と六
●二三 ぬ四	○二四 ち六
●二五 は三	○二六 は二
●二七 に八	○二八 に九
●二九 ほ八	○三〇 ち九
●三一 と八	○三二 ち八
●三三 へ十	○三四 は十六
●三五 は十五	○三六 に十五
●三七 ほ十五	○三八 に十四
●三九 は十七	○四〇 ろ十六

評　稻澤克忠

黑十七の行ひは疑問である十四ノ一子を征で抱へる事が出來る場合なれば黑も角左下辺星に白一石を下しある關係上十四ノ一子を征に取る事が出來ない斯様な現状に於て十七と行び白廿四となつては黑甚まづい隨て十七では「ほノ四」に粘ぎ白十八に渡つた時黑廿五に頂け挾み白廿六なれば「にノ四」に打ち白に「ノ二」の時「りノ三」と一間に飛んで打つ若し白廿七に「ノ二」なれば「にノ四」白十九と十三ノ一子を抱へ黑「とノ五」と留て先手をとつて左下方面白に挾撃を加ふべきである黑卅一も單に「はノ九」と曲つて居る方策よりよろしい何れにしても黑廿五以下卅二迄打ち難ひ形勢である

商況（廿七日）

臺灣正米市場前場　[illegible]

大阪期米前場　[illegible]

東京期米前場　[illegible]

神戸期米前場　[illegible]

東京短期前場　[illegible]

東京長期前場　[illegible]

大阪短期前場　[illegible]

大阪長期前場　[illegible]

東京銀行貸株　[illegible]

東京國債賣物前場　[illegible]

大阪砂糖清算前場　[illegible]

大阪砂糖現物　[illegible]

神戸豆粕前場　[illegible]

大阪綿絲前場　[illegible]

大阪棉花前場　[illegible]

大阪人絹前場　[illegible]

横濱生絲前場　[illegible]

神戸對外爲替前場　[illegible]

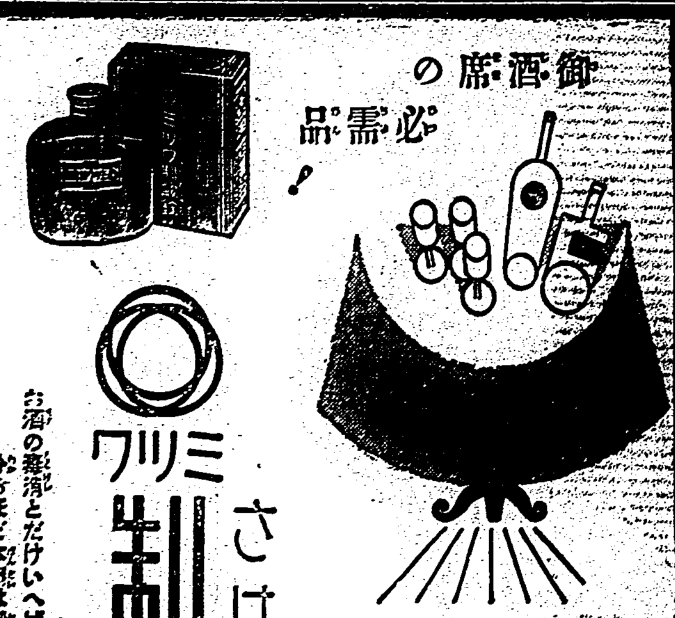
東京短期日歩　[illegible]

東京市中コール（二十七日本社特電）　[illegible]

日銀帳尻（二十七日本社特電）　[illegible]

基隆在庫米（二十七日現在）　[illegible]

御酒席の必需品！



ミツワ　制酸錠

さけのどくけし

お酒の毒消だけといへば誰方にも分るほど本劑は御馴染のものです

安心して御酒が飲め甘い物もいたゞける―やうに、また御酒の過飲や悪酔の不快さ、胸のもたれなどを癒す爲に御利用を！

定價　百二十錠入 二十錢　二百錠入 三十錢

本舖　東京・三國　丸見屋商店藥品部

●軍歌で元氣！ノーシンで元氣！●

腺炎諸症に

SANKYO 三共

アンチフロヂスチン

濕布に優る世界的消炎劑

四十有餘年六十ケ國の名醫によりて推奬せらる

（一回の貼用十二乃至二十四時間有効）

扁桃腺炎・咽頭炎・淋巴腺炎・耳下腺炎等の外氣管枝炎・肋膜炎・肺炎等の場合に恰適す

150瓦入 65錢　300瓦入 1圓15錢　別に大量入あり

【說明書御申込次第進呈】

日本總代理店賣元・東京市日本橋區本町　三共株式會社

臺日案内

書籍　支那大地圖　[illegible]

內地土産　ポンカンと白柚　[illegible]

名物芭蕉煎餅　下江商店　[illegible]

寫眞　ポンカンと白柚　[illegible]

8ミリ　[illegible]

カメラと材料　フタバ寫眞機部　[illegible]

カメラ中古品高價買入　[illegible]

ラヂオ器械　ラヂオ十ケ月賦販賣　[illegible]

蓄音器　新古洋樂レコード　[illegible]

料理屋　仕出し料理　辨金本家　[illegible]

時計眼鏡　和田はメガネ専門　[illegible]

メガネ専門　金光堂　[illegible]

メガネ専門　日光堂　[illegible]

世帶道具　メガネ専門・小川　[illegible]

無煙風呂釜　一井商會　[illegible]

金融　電話質商品券　[illegible]

金融　[illegible]

藥種商　肋膜　[illegible]

吸入用酸素　[illegible]

ち痔　[illegible]

喘息にワンカ　[illegible]

洋服　新子供服　日進　[illegible]

チトセ洋服店　[illegible]

雜件　冬シャツ靴下　村井　[illegible]

文化卓子椅子　[illegible]

特許商標　岸喜藏　[illegible]

風味の良い平戸の摺味噌　[illegible]

ベニヤ　[illegible]

賣流洋服と古着　[illegible]

秋植種子　[illegible]

フスマ張替　[illegible]

熊崎式姓名學　[illegible]

高速度編物教授　[illegible]

全オートバイサービス　[illegible]

應接セット　[illegible]

◎卓球用具　[illegible]運動具部へ

パピオクリーム

クリームの一番大事な原料は油です。油には、植物のと動物のとあつて、ヒフには植物性でないといけない。植物性の中ではオリーブが世界最高です。それで作ることに成功したのです。

これ迄のメーシングの半分まで使つて下さい。のびるから。

A 一般用 [illegible]　B [illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 佐々木[illegible]

發行所 臺灣日日新報社 臺北市榮町四丁目 [illegible]

社說

臺灣國立公園の目星つく

設定の意義を徹底させたい

一

[illegible]國立公園委員會では、二十[illegible]日[illegible]を開いて[illegible]、大屯山、次高タロコ、[illegible]阿里山の三[illegible]を臺灣國立公園とし[illegible]ることとなつた。顧れば[illegible]

本島が大正十二[illegible]に要望して大屯山方面の調査を行うた。越えて同六年四月國立公園法が內地に於て公布されたのを機として、阿里山國立公園協會、タロコ國立公園協會、大屯國立公園協會等の機關が次ぎ〳〵に設けられ、それ〳〵運動に着手したが、タロコ國立公園協會が田村博士に委囑してタロコ峽及び次高附近の地帶を調査したのは昭和七年四月のことであつた。

二

國立公園の[illegible]が進められ昭和十年十月には臺灣國立公園法が施行されたのだ、之に基いて翌十一年二月、第一回の委員會が開かれて其の候補地と區域に關する協議が爲された結果、內務局土木課の手に依て三候補地の實地踏査を爲すこととなり、最後の大屯山方面を終つたのが本年十月で、之に依て得た區域原案を特別委員會が可決しそれが今回の總會にかけられて[illegible]決定となつたものである。此の區域の決定に當つて南部の二候補地は殆んど百%官有地であつた爲めに極めて円滑に進捗したが、大屯山方面は大六%近く民有地を包含するので其の間多少の[illegible]もあつた。併し幸ひに所有者の理解に依て円滑に終ることの出來たのは誠に喜ばしい事である。

言ふ迄もなく國立公園なるものは其の特有せる自然の風景に接せしむることに依て國民の保健衞生に資するのみならず、其の情操の陶冶にも役立たしむることが眼目である。從つて愈々三區域が我が國立公園として指定された以上は、官並ひにそれぞれの機關に於て適切なる各般の施設を爲すことが必須的條件であると共に又た民に於ても出來るだけ之に接する機會を多くつくり、國立公園設定の意義を十分に發揮しなくてはならない。

三

有體に言へば臺灣の民度未だ低く山を愛するの精神を缺き若くも經濟的に有利であれば[illegible]等は全然無視して山を荒らすといふ[illegible]に[illegible]でも直ちに收益が擧がるといふのも原因であらう。孰れにしても國立公園區域に對しては絕對に保護の手を加へるといふ態度が今後一般島民に取つて是非共必要である。最後に之が指定に伴うて種々記念事業も企てられて居るやうであるが、其の一として特に吾等の强調したいことは記念郵便切手を發行することである。國立公園を紀念する切手の發行は西洋には多々例があるが、我が內地に於ても昨年七月國立公園十餘ヶ所の內先づ富士箱根のそれを記念する爲に、富士山を中心として圖案とせる美しいグラビア版四種を發行し、世界のフイラテリー界に万丈の氣を吐いたことは周知の通りである。郵便切手は本と單純なる通信用として生れたのであるが、今日に於ては一國文化の宣傳使としての重要なる役目をも併せ荷ふに至つた、而も宣傳は常に相當の費用が伴ふのであるが、獨り郵便切手に至つては之が發行されさへすれば他人が金を出してそれを世界中に散布してくれるといふ特徵を持つのである。即ち臺灣國立公園指定の機會に於て本島特有の三つの大風景を圖案とする一聯の記念切手を發行することは、[illegible]その他の文化的宣傳を爲す外に國立公園設定の副目的たる內外觀光客誘致の手段ともなり、又同時に郵便收入の增加を來たすこととなるのである。幸ひに此の事は今回の總會に於て一委員より提唱もあり旁々之に就いて特に總督府遞信部の考慮を煩はしたい。

南洋群島の確保は我不動の國策

三國防共協定には委任統治領は無關係

(東京二十七日發同盟) 日獨伊防共協定に伴ひ委任統治問題につき兎角の臆測的議論が行はれてゐるが、右につき拓務省は二十七日左の如く[illegible]次官談を以て南洋群島につき兎角の議論をする如きことは絕對に考へざる旨確固たる態度を發表した

日獨伊防共協定成立は東洋平和の基礎を愈々强固ならしめるものであつて吾々國民として慶賀に堪へざるところである、ところがこれに伴ひ巷間舊ドイツ領につき兎角議論をするものありとのことなるが南洋群島を確保することは帝國不動の國策として聯盟脫退以來中外に闡明し來つたところであつて、今日これにつき兎角の議論をするが如きことは吾々は絕對に考へざるところである、この種の意見に附隨して種々なる臆測や誤解の生ずることは今日わが國內外の情勢に鑑み拓務省として甚だ面白くないと考へてゐる

敵陣に巨彈の雨

【〇〇基地二十七日發同盟】無錫既に落ち江陰の陷落目睫にあり全面的敗退の支那軍は猶も鎭江、丹陽の線に據つて我が進擊を阻止すべく目下敗殘兵を收容し更に精銳を送り陣容建直し中との報を得た海軍渡洋部隊は森永大尉、原田大尉、巖谷中尉の指揮する精銳〇〇機にて午前九時すぎ基地發墨天雲低き丹陽上空に飛び午後一時より約二時間に亙り折柄飛來せる友軍と協力して縱橫無盡に敵密集部隊の頭上に爆彈の雨を降らしトーチカ陣地を粉碎し逃げ惑ふ敵を銃擊多大の效果を收めて夕刻全機無事基地に歸還した

一氣に江陰に迫る

【常熟二十七日發同盟】江陰を目差して進擊する我が〇〇部隊は祝塘鎭を經て長壽鎭より北方に進出し一氣に江陰攻略の步を進め居り今や我が最前線より江陰までの距離は僅か二十九粁に短縮された

連續的に反復爆擊

【上海二十七日發同盟】海軍航空隊主力部隊は廿七日午後全力を擧げて[illegible]の[illegible]に協力、[illegible]たる金壇・廣德飛行場[illegible]に連續的反復大爆擊を敢行、[illegible]トーチカ陣地等を爆碎更に[illegible]に通ずる[illegible]交通を[illegible]した列車六輛とトラック十台を爆破して敵の後方連絡線に對し潰滅的打擊を與へた

廣德防戰に死物狂ひ

(長興二十七日發同盟) 長興より街道上を西進し四安鎭の部落を拔いた長野、山田兩部隊は二十七日午前十一時更に西方の十八里亭を占領後、進擊を續け、浙江省境を突破し安徽省に入り正午過ぎ家祠堂附近に到達した廣德への距離は愈々短縮されたが敵は附近一帶の橋梁に多數の山砲を擁する堅陣を構へ頑强に二十七日午後より死物狂ひの抵抗を試み激戰を展開してゐる

河南省自治政府

國府打倒、共產排擊を信條に

きのふ目出たく成立

(彰德二十七日發同盟) 皇軍の河南省進出に依つて同地方の治安は完全に維持され民衆は何れも生業に安んじてゐるが茲に河南省民は蔣介石政權打倒共產黨絕對排擊を信念として敢然起ち上り華北に先んじて茲にその自治を宣言、中外に向つてこの榮ある自治政府の誕生を發表すべき歷史的式典は二十七日午後二時より北支屈指の古城安陽縣彰德府城內の安陽縣廳に於て行はれた、この日彰德城內は戰勝の色に溢れ二十日前の戰禍の後は跡形もなく彰德、武安、[illegible]をはじめ各地より馳せ參じた代表五百名をはじめ各地治安維持會長、彰德市民約一万名詰めかけ政府主席[illegible]氏は自治宣言文と施政方針の朗讀に次で祝電の朗讀ありイタリー人宣敎師は在彰德外人を代表して祝辭を述べ万歲を三唱、河南省自治政府は完全に成立を見た

國家總動員法を滿洲國で制定

十二月上旬には公布

【新京二十七日發本社特電】滿洲國に於ては日本の國家總動員法を制定する事となり曾ねて總務廳企劃處に於て立案中であつたがこの程成案を得たので近く國務院及び參議府の兩會議に附し遲くも十二月上旬頃までには公布される事になつた、同法案によれば戰時又は事變に際し一切の人的物的資源をあげて戰時の要求に合致せしめ國力戰たる近代戰遂行に遺憾なきを期する爲め[illegible]必要なる產業、通信施設等に關する行動の使用統制擴充に之に必要なる勞務等の大綱につき規定したもので詳細は勅令以下の各種法規によつて具體的に規定し得る樣になつてゐる、違反者に對する罰則を含めて三十餘條で本法施行の曉は十二月一日より實施される爲め全滿洲に亙り一元的に强行される訳だ

宜興に進擊

一部は拓林を占領

【吳興二十七日發同盟】長興占領の餘勢を驅つて宜興に向けて進擊中の〇〇部隊は二十七日午前十一時三十分頃拓林を占領し一部は宜興を急襲するとともに一部は三州山脈を越へる銅官山南方の谷間を縫うて長驅〇〇に向け進擊を開始した

湖上を横斷し常州に肉薄

虛を衝かれて動搖

【無錫二十七日發同盟】京滬鐵道に沿ひ常州に向つて進擊中の〇〇部隊主力は[illegible]汽船に分乘して太湖の北方湖上を横斷して常州に肉薄した、常州の敵は[illegible]より虛を衝かれ非常な動搖を生じてゐる模樣である

各部隊猛進

【上海二十七日發同盟】上海軍二十七日午後六時發表

[illegible]

二、太湖の北岸に作戰中の部隊は[illegible]所に敗敵を驅逐しつつ追擊を續行し京滬線上に於ては常州に迫り江陰方面に於てはその東側及び南側[illegible]の敵を攻擊中なり又一部は湖西道路を北進しつつあり

軍用路爆擊

【上海二十七日發同盟】陸軍飛行隊河村、野市、[illegible]・神崎各部隊は二十七日早朝より夕刻に至るまで全力を擧げて地上部隊の第一線に協力して溧陽、[illegible]附近の敵陣地に反復爆擊を加へ、一部は[illegible]、溧陽を結ぶ軍用道路を破壞し地上部隊の作戰を容易ならしめた

鎭江附近の江上に英汽船が碇泊

周圍に戎克が蝟集するので速かに撤退を警告

【上海二十七日發本社特電】二十七日海軍航空隊の偵察報告によると鎭江附近揚子江上に多數の支那ジヤンクの蝟集せるを發見したがその中にユニオン・ジャックの英國旗を掲げた大型、小型各二隻計四隻の汽船が碇泊しあるを目擊した我が海軍當局では直に外交當局を通じて英國側に對し、鎭江附近は揚子江上の軍事要地であるから該汽船は一定期間內に速に撤退されたい若し撤退なき際は該汽船の有無に拘らず支那ジヤンク等蝟集部隊に爆擊を敢行する旨通告した

下關は大混亂

軍事機關に附屬する御用商人まで引揚げ

【上海二十七日發同盟】大本營等[illegible]を除く國民政府諸機關は昨二十六日を以て完全に漢口移轉を終つた、[illegible]南京[illegible]は依然[illegible]機關に附屬して殘留する事になつてゐた御用商人其他の市民にも非常な動搖を與へ再び[illegible]脫出し始めてゐる、これ等[illegible]漢口方面へ向け脫出する民衆は下關埠頭に殺到し又も大混亂狀態を呈してゐる

防備を補强

【上海二十七日發同盟】南京關係筋によれば蔣介石はその親衞隊たる中央軍第八十七、第八十八、第八十六各師の補充を急ぎ南京死守の中堅として市內及び外廓の一部に配置することになつた兵力の增强を圖るため市內には稅警團その他脫務私設隊等の剩餘が次々に南京に集結されてゐる

變名のソ大使

正體曝露さる

【東京二十七日發同盟】ボゴモロフ氏の後任として駐支ソ聯大使に任命されたオレルスキー氏の正體につき二十七日某當局に達した情報に依ると新任大使オレルスキーとは全くの變名で、右は前國防人民委員部次長スミルノフ氏であること判明した、尙ス大使は赴任に際し飛行機五十台、飛行士十名の外多數の軍需品を携帶して出發すると言はる

大きな問題は食料品補給

宣傳程は無い貯藏品

【上海二十七日發同盟】政府各機關の移轉完了と共に南京は今や純然たる軍事都市と化し當面の問題として食料品の補給が大きな問題となるに至つたが國民政府當局が南京市內には數ヶ月分の食料品が貯藏しある旨の宣傳を行つてゐるにも拘らず在留外國人の生活必需品たる砂糖、コーヒー、バター、煙草などは旣に數日分を餘すのみと云ふ有樣なので万一郵便に依る食物補給が有効に行はれない場合には忽ち飢餓に曝されるに至るものと見られてゐる

自發的に節約

揮發油と重油を

石油需要增加に伴ひ一割程度

商工省で方針決定

【東京二十七日發同盟】商工省では最近の石油需要增加に對應しその供給を確保し且つ海外拂を節約せんが爲め民間に於ける石油の消費を節約せしめる事となり其の具體案に關し關係各省と協議の結果揮發油及び重油につき各消費部門毎に一割程度の消費節約を行はしむる事に方針を決定先づ官廳が率先して節約を行ひ民間においても政府の方針に從ひ自治的に節約せしむる事となつた

後送の負傷兵大半は死亡

軍醫らが逃走して手當を受けられず

【上海二十七日發同盟】無錫陷落以來南京の不安は更に深刻化され無錫、常州、吳興方面より毎日二千乃至三千の負傷兵が南京に輸送されてゐる有樣である、蘇州太湖北岸戰線の無錫、常州の最前線より後送される負傷兵の大部分は應急處置に依る重傷者であるが軍醫及び看護[illegible]等の衞生部員は漢口へ引揚げてしまつた爲め南京の[illegible]は[illegible]となり負傷兵の大半は死亡するといふ慘憺たる狀況を呈してゐる

國民經濟の破綻を防止

【上海二十六日發本社特電】同府は國民經濟の破綻を防止する爲め各種の手段を講じつつあつたが、既に南京蘇都副生產促進貿易調査の見地から農產、工鑛、貿易の三調査委員會を設置し農工商當局が協力する爲の省市に訓令を發し政府系四銀行よりなる融資委員會をして左の援助を爲さしめる事に決定した事が明らかとなつた、その目的として擧げられて居るのは

一、各地農產物の需給關係の調査

二、工業及び鑛山業に對する必要なる援助

三、茶、生絲、皮革、鷄卵、植物等重要輸出貿易の維持

の諸點で主任委員は左の如く任命された

農產調査委員會主任　周作民

工鑛調査委員會主任　翁文灝

貿易主任委員　陳光甫

上海海關は事實上我が監督下に置かる

邦人監視員も活動を再開

【上海二十六日發同盟】支那側は數日前自發的に上海海關の[illegible]に邦人を任命し[illegible]の意を表したが、二十六日より[illegible]從來[illegible]の口實の下に[illegible]任務に就かしめることにした、之を端緒として今後海關に對する我國の勢力は一段と擴大すべく上海海關は今や事實上完全に我國の監督下に置かれた形である

軍政要人續々長沙に落合ふ

何應欽は地方軍閥の連絡係

【上海二十七日發同盟】長沙來電に據れば軍政部長何應欽は湖南省政府主席張治中を同伴して二十六日漢口經由長沙着、李濟琛、万福麟も亦漢口經由で外交部長王寵惠陳誠は江西省經由で同日長沙に落合つた、何應欽は大本營の後方における最高責任者として重大な權力を賦與されてをり、長期間武漢に駐在するが必要の際には隨時湖南、廣東、廣西、四川などへ出張して地方軍閥との連絡、後方部隊の[illegible]への出動督促に當る筈である

朝銀總裁後任

松原氏起用に內定

【東京二十七日發同盟】大藏省では過般辭意を表明した加藤朝鮮銀行總裁の後任として現滿洲興業銀行總裁松原純一氏を起用すべく折衝中のところ滿洲側との諒解成つたので來月七日加藤總裁の任期滿了を俟つて正式發令の筈

米穀應急措置法公布

【東京二十七日發同盟】前議會を通過成立した米穀の應急措置に關する法律關係の勅令は左の通り二十七日附官報を以て公布、十二月一日より施行されることとなつたが政府がこの法律に依り米穀の買入れを爲す場合の最高價格の下値一割以下の場合に限定してゐる

督府辭令(二十六日附)

交通局參事　市川[illegible]一郎

陞敍高等官二等(內閣)

同　片山　活三

四級俸下賜

東京都市、東京地方、仙臺の各遞信局管內へ出張を命す

府技師　梶原　通好

朝鮮、關東州、滿洲國及中華民國へ出張を命す

帝大助敎授　大野　一月

東京、京都、大阪、神奈川、愛知、靜岡、富山、山口、和歌山、福岡の各府縣へ出張を命す

帝大敎授　佐藤　正一

東京、京都、大阪、岐阜、鳥取の各府縣へ出張を命す

中學校敎諭　出原　仁

東京、京都、大阪の各府へ出張を命す

人事

▲星野直太郎氏(合同[illegible]) 廿八日內地より歸臺(朝陽號)

▲坂多野[illegible]次郎氏([illegible]) 廿八日內地より來臺(鐵道ホテル)

▲德田[illegible]四郎氏(合同[illegible]) 廿七日來北(朝陽號)

▲瀧村中佐(軍司令部附) 臺下の[illegible]査閲を終へ二十八日朝花蓮港出發歸北

▲駒川保氏([illegible]) 二十八日花蓮港發歸北

▲大谷光照師 二十八日[illegible]四十分臺北驛發歸京

天無口

總督府の[illegible]に設置された臨時勞務部は先日の總督府臨時情報部報の第六號で、その開店以來なされた島內の勞力需給關係の基本調査を發表してゐる外、その實際問題に就ても仲介斡旋の勞を執り功を收めたさうであるが、島內の實情から云へば、折角設けられた思ひつきの此の機關、大に積極的な活動が望ましいのである▲そこへ行くと滿洲などでは、とうに「勞工協會法」が公布され、これに基いて滿洲勞工協會なるものが組織され、その組織及び事業計畫の內容が發表されてゐる、ちよつとその狀況を紹介すると、これは特殊法人で政府側の關係當局と關係業者との間に話を進めて設立したもの基本金は四十万円▲滿洲國政府、滿鐵、大東公司、滿洲土建協會、昭和製鋼所、滿炭、採金會社、本溪湖煤鐵、國際運輸、滿昌華工の出資にかかり、新京に本部を置き、國內の主要地に悉く支部と出張所が置かれ、國內勞働者の配給を調整し、勞働資源の涵養確保に當つてゐる▲そしてこれは「政府の命令監督を受けて民生部所管に屬し政府との連絡に就ては、評議員中若干名は政府官吏より選任する」ことになつてゐる、台灣島內でも工業立島の方針がすでに明らかにされ、その必須條件として勞力の問題は益々重大であり、その特殊事情は特に考慮されねばならぬが、滿洲國に於ける此の點などは他山の石として研究に値するものであらう。

生命保險は勤儉貯蓄の美風を養ひ、將來に對する備へを固め、自づから生活を安定させて、銃後の守りを全からしめるものです。

日本生命は世界的の大會社で基礎の確實なことは申し分なく、その上安い保險料で、多額の配當を行ひますから非常に有利です。

契約高　二十四億三千餘萬圓

總資產　四億七千餘萬圓

(昭和十二年十一月末)

大きくて確かな

日本生命

本店　大阪・今橋

(保險案內贈呈)

臺灣の硫安統制

プール案を強化し輸移入會社組織か

島内配給は從來通りの肥料商に當らしむ

臺灣の肥料統制問題は[illegible]内地の硫安[illegible]による統制に[illegible]關聯して臺灣の[illegible]を加味した輸移入會社[illegible]當局に於て[illegible]研究しつゝ立案中であった[illegible]この程に至り漸く成案を得た[illegible]模様である、案の内容は[illegible]に附されてゐるので知る由もないが傳へられてゐるプール案よりも一段と強化した法人組織の輸移入會社を創設し、之をして島内必要量年二十萬噸の硫安仕入れを確保せしむるものと見られてゐる、即ち既往に於て臺灣に相當量の輸移入をなしてゐる從來肥料商[illegible]を發起人とした輸移入會社を設け、[illegible]輸移入業者には株式募集の[illegible]分の株式[illegible]をなし、[illegible]方法を取るのではないかと見られてゐる、尚島内配給は從來の中小肥料商をしてなさしめ別に統制機關は設けない方針と傳へらる

移出米扱手數料二割方引上げ

基隆港指定運送店が要望

米商側も容認見込

移出米商組合の基隆港に於ける指定運送店たる日本通運、山[illegible]、台[illegible]、日[illegible]、臺灣[illegible]の六大運送店は[illegible]基隆港[illegible]の[illegible]による手數の[illegible]に就ても[illegible]移出米商に對し移出米[illegible]二割方引上げを要望して[illegible]に至つたので二十六日附書面を以て移出米商組合[illegible]一袋につき一錢五厘乃至二錢方の引上げを正式に要求した、即ち六十瓩入一袋につき混合扱玄米六錢五厘を一錢五厘引上げの八錢に、個別扱玄米七錢を二錢上げの九錢にその他白米、叺入、布袋入等も夫々同率程度の引上げを要求したもので、十二月二十一日以後實施するものである、之に對し移出商の見解では移出商側は[illegible]を得ずとし大體之を認めるものと見てゐる

肥料に對しては一割引上を通告

其他諸品も引上げか

[illegible]

島産原料で耐火煉瓦製造

臺灣粘土工業所新設

工業の[illegible]を[illegible]つゝある[illegible]耐火煉瓦は島内に製品なく從來内地より移入せられ年額五、六十萬圓に達して居るが、臺北州[illegible]七星山に[illegible]耐火煉瓦の原料が發見され約一ケ年間に亘り中央研究所の指導を受け[illegible]研究の結果耐火度ゼーゲル[illegible]番といふ耐火粘土であることが[illegible]されるに至つたので耐火煉瓦の製造を主眼とし傍ら[illegible]臺北市[illegible]一ノ八松山恂氏を所長として[illegible]を進めてゐたが、[illegible]頃に[illegible]の工場が[illegible]漸く完成し[illegible]事業に着手する事となつた[illegible]

一、技術の優秀
二、原料を安價に求め得ること
三、耐火粘土を安價に求めること
四、[illegible]粘土を安價に求めること
五、資本充分なること

[illegible]

合同パインの五ケ年計畫

鳳梨罐詰生産を倍化

トマト加工も有望

奥田特産課長談

中南部の鳳梨罐詰工場を視察して二十六日歸北した殖産局奥田特産課長は二十七日左の如き視察談をなした

[illegible]

臺灣でのパルプ工業

年一萬五千噸能力で

臺中州下に設置

【東京二十六日發本社特電】日糖及び昭和製糖兩社の下に先般來計畫中であつたパルプ會社創立に就ては夫々融通、日糖見當、定款等を決定した、右に依れば新會社は「臺灣パルプ工業株式會社」と稱し資本金一千万円（二十万株）第一回拂込一株十二円五十錢で、各種パルプの製造加工及び附帶業務の經營の外、製品の販賣をなす、第一期計畫として臺中州下に年產一万五千噸のパルプ工場を建設し甘蔗粕を原料としてパルプを[illegible]ガスを[illegible]して製紙パルプ一万五千噸を製造し逐次增產に努めるが事業開始は明年十二月初旬頃の見込、尚本店は台中州下に置き必要に應じて適當の場所に出張所又は工場を設く、目下の創立事務所は丸の内明治ビル内にある、初年度の利益は後期繰越とし一年度八分の配當をなし三年度一割の配當をなす見込で役員は取締役二名以上、監査役一名以上とし二百株以上の株主より選任、任期は二年と一年とにする由である

天候回復で丸糯反動安

二十六日中場十二円六十一錢まで叩かれた十二月物の丸糯は[illegible]

事變と上海貿易

輸出入共香港が第一位

英本國の躍進も注目さる

【上海廿六日發本社特電】事變下に於ける支那の輸出入貿易は時日の經過と共に漸次衰落を示しつゝあり更に之を相手國別に見る時は著しい分野の變化が現はれる、二十四日海關發表による十月中の輸出入合計は八千五百六十七千元と事變前の六月に比し五割七分方の激減を示しており、六月に於て輸出入額の首位を占めてゐたアメリカは十月には第二位となり、之に代つて香港が第五位から第一位に躍進してゐる、之は事變以來我が海軍の沿岸交通遮斷で支那奥地からの輸出が目下粤漢鐵道によつて廣東に集中された上香港に向け輸出され、或はその他の諸港から最も手近な第三國港たる香港に輸出殺到した結果にして、中繼國としての香港は之が爲め非常な繁榮を來してゐる、一方我國の對支貿易は六月の第二位から十月には七位に顛落し、全額に於ては九割餘りの大激減となつてゐる、ドイツも四位から六位に下つてゐるが、之に反し英國が四位から三位に進出してゐるのは香港の目覺ましい躍進と共に頗る注目すべきであらう、十月中の國別輸出入額を海關發表統計により金額順に列擧すれば左の如し（括弧内は六月中の順位單位千元）

一、香港（五）	輸入	一、四一〇
	輸出	一七、三三九
二、米國（一）	輸入	六、九〇四
	輸出	九、一九五
三、英國（四）	輸入	四、三二五
	輸出	五、九七四
四、ドイツ（三）	輸入	五、五〇一
	輸出	三、五八九
五、蘭印（七）	輸入	五、〇一二
	輸出	二三七
六、佛國（八）	輸入	二、七九八
	輸出	二、〇一〇
七、日本（二）	輸入	一、〇九九
	輸出	一、三四七

尚港別に見れば上海は全支貿易の二割七分（六月五割四分）を示して依然首位にあり次いで廣東天津九龍、青島の順位である

蓬萊米は賣急ぎで頭重

蓬萊米は内地米の出遲れに留用筋は相當の買氣があるが、何分配給は[illegible]

萬華檢米倉庫復活方を申請

[illegible]

臺灣輕鐵總會

【台南電話】台灣輕鐵株式會社は二十七日午前十時台南市招仙閣に於て第二十五期決算總會を開會、同總會に移り定款一部改正、監查役の改選を行ひ正午散會した、同社本期利益金は三万三千二百円を算し年八分の配當を行ひ九千餘円を後期に繰越した

臺灣での火保概況

契約五億圓に近し

昭和十二年八月末現在本島火災保險事業概況、現在契約高は七万七千五百四十八件四億九千四百二十七万一千四十円にして前月に比し件數に於て二千五十八件の減少を示したが保險金に於て八百二十万二千九百二十八円の增加にして更に前年同月に比すれば一万一千六百三十一件六千一百五十七万四千八百二十一円の增加を示した八月末に於ける各社の契約高を示せば次の如くである

會社名	件數	金額
		千円
大成	二、八八一	九六、〇六八
[illegible]	[illegible]	[illegible]

島内契約の生保概況

各社別業績

昭和十二年八月末現在本島生命保險事業概況契約高は二十五万三千五百二十件二億五千四百二万四千九百四円にして前月に比し二千八百四十八件二百六十九万二千十円の增加にして更に前年同月に比すれば四万二千二百八件八千五百八十五万二千二百八十八円の增加を示した、八月末に於ける各社の契約高を示せば次の如くである

[illegible]

製糖開始のトップ

臺灣製糖[illegible]第二工場及び三崁店の兩工場は二十五日午後六時より壓搾開始した、これは本島製糖期に於ける新式製糖工場のトップである、尚近來溫度低下を見たので一時に比し甘蔗の糖度も昂まつたので日和見中の各製糖工場も續々開始するものと見られてゐる

臺北組合銀行週報

十二月二十日現在

項目	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
組合銀行合計	6,736	29,351	3,099	-23,155	7,021	60,932	51,220
前週11月13日	6,412	30,151	3,874	23,316	6,915	70,728	48,058
前年11月21日	6,271	29,518	4,485	20,903	5,837	67,014	5,086

項目	割引手形	貸付手形	貸付證書	荷爲替手形	買入爲替手形	當座貸越	貸出合計
組合銀行合計	31,703	19,500	41,263	2,590	897	3,109	99,128
前週11月13日	31,011	18,759	41,194	2,181	865	2,053	97,263
前年11月21日	30,422	18,330	39,353	2,887	710	810	98,512

内外商況欄

（廿七日着電）

米期

朝鮮高に上放れ

軟派の逆襲に止安

堂島米況前場

【大阪二十七日發同盟】昨後場急反騰の氣先今朝は朝鮮高に人氣強張り當限五十一丁方中限十二丁方高く先限は前手緒買ひ三十二円六十三錢と十二丁方上放れて寄付き中限以下[illegible]

當限	一九、四〇〇石	賣方水野以下十店
中限	四五、〇〇〇石	賣方北川以下十二店
先限	一一四、九〇〇石	買方小河以下十六店
本日出來高	一一九、〇〇〇石	買方商先以下十一店

堂島兩建控除倹合

[illegible]

堂島雜觀

【大阪二十七日發本社特電】[illegible]

米界餘聞

[illegible]

大阪在庫米（二十七日）

[illegible]

東京銘柄清算前場

[illegible]

砂糖

外糖高乍ら引安際

【大阪二十七日發本社特電】[illegible]

株式

新東鐘新手堅く

雜株に買氣動く

兜町前場況

【東京二十七日發同盟】[illegible]

東株短期取組喰合

[illegible]

大阪短期日歩

【二十七日發本社特電】[illegible]

大阪株式短期取組

（二十七日本社特電）

[illegible]

（北）（濱）（展）（望）

【大阪二十七日發同盟】[illegible]

大連特産前場

[illegible]

大連特産出來高

[illegible]

大連特産在荷高

[illegible]

神戸豆粕後場

[illegible]

神戸殼肥市中相場

[illegible]

神戸硫安相場

[illegible]

大連特産前場況

【大連二十七日發同盟】[illegible]

穀肥

大阪砂糖現物

[illegible]

外電

（廿六日發 廿七日着）

外國金塊相場

外國銀塊相場

外國爲替相場

紐育株式

外國棉花相場

ナショナル生絲

シカゴ小麥

紐育砂糖

玖馬砂糖

倫敦砂糖

[illegible]

大阪重要商品

[illegible]

島内商況

正市 丸糯、蓬萊共に軟調

蓬萊一は前場期米高につれ小戻りであつたがアト期米反落と加盟の買に振戻、谷豐で他小口買伺つたが利かず、當、中共に十丁方安となつた

[illegible]

臺灣正市後場

[illegible]

高雄在庫米

臺米現物相場

臺中米價（二十七日）

臺北籾相場

臺北雜穀肥料

[illegible]

財界 株界

【東京二十七日發本社支局特電】無錫、長興の陷落に續いて常州も風前の燈だと言ふに人氣は茲へ來て至極旺盛だ南京の陷落するまでは途中の戰局が幾らよくつても飛付いて買ふ氣にはなれぬらしい▲それに西下した近衞首相の時局談に場台によつては宣戰布告も辭せぬと長期戰決意をほのめかしてゐるのでまだ〱安價な見解は尙早だと見てゐる▲而して長期は後場休會にも拘らず、至極平穩、物によつては引續いて物色されたるものもあると言つた風で整理商内の中にも先高氣分を多分に盛込み時として御斷き漸勢力が現はれるので新たに買つて出ようとするものもなく蛇ろ手詰を急ぐと云つた調子だ▲上海も占領地城は益々明朗化し海關や郵政の接收交渉まで始まつた位だし、アメリカ株界も落ち着きを見せ、内地商品も全面的に引返し歩調を示してゐるので到底買つては分のない相場だ目先にとりあげて騷ぐ程の悲觀材料は一つもないこの點買方も確認してゐる樣だ▲恐いと思つた新人が配當を据置いたり減水港が增資増配をやつたりするので賣方は氣が氣ではあるまい、更に角年末から春にかけて重工業や化學工業株を中心とする買氣が必ず醸成すると云ふ期待が可なり強いので當限の重荷に卸した買方は手ぐすね引いて新用設會を待つてゐる樣だつた▲鄕新社長が首相と會見して北支經濟をドイツ式じやなく自由開放主義でやれと進言したさうだが統制流行の當今却々の好評を得たりと云はんばかりに喜んでゐる向もあるとか▲電力管理問題も政治シーズンに入つて業者側の反對熱は愈々熾だが近く東株側と永井遞相とが會見する段取となつた、取引所の出しやばりにも困つたものだが其の結果は見ものだ▲台灣に株式取引所設置の噂があつたが最近新京へ設置する運動が起つてゐる、日滿の滿洲進出等から見て實現可能性なしとは云へまい

本年は出廻期の丸糯が高値を出し出廻つてから一度反動安があつたが、愈々需要期に直面し產地からの出廻りは逐日增加し基隆在庫は激增一方で二十七日朝は七万六千袋を算し倉庫前には未曾有の分がドツサリあるといふのに相場は案外高く十二月限十二円八十錢、内地へ存つて行くと帝着十二円八十錢、地方では十四円以上の高いものになる▲これは結局不足で積出しが意の如く行かず、内地では十二月十日限を買付けて置けば万一不足の場合に移出商から泣きを入れ買戻しに來るだらうといふ紐限不足の思惑買も一因▲それから年末十日間ほど北部の天候は大陸高氣壓と南部海上の低氣壓の爲めに終天又は雨の日が多い、產地は既に刈取りも乾燥も大方終つて出廻りに格別影響がないにも拘らず恐天候を見越買ひたがる癖がある▲モ一つ昨年に比し收穫減内地瑞穗も不作だから先は高いといふ先入主が抜けないのだ▲期米高も無論丸糯高を後援してゐるが、強氣筋は有力な弱材料を默知して居りはせぬか▲即ち本年は内地の都鄙から多數の出征者がある、出征者を出した家庭は平均五人家族として此の戰時に斯など唸ふて居れるかと皆が消費を節約することになると、その影響は大きいであらう、供給減は消費減と相殺されるであらうし、高値は買りを誘導して反對に一層買溜を囲む結果となる、最近の高値こそ產地としては絕好の賣場であるかも知れない▲願くは船腹不足が一時も早く緩和され需要期に賣りそこなはぬやう年内に移出の多きことを本島農村の爲めに又年末經濟界の爲めに祈らなければならぬ

商業登記公告

基隆高砂株式會社（拂込[illegible]）一各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金參拾四円ト變更ス

右昭和拾貳年拾壹月貳拾六日登記

臺北地方法院基隆出張所

賣却廣告

三分メ一吋平鐵 參百五拾本

古ドラム罐（五十ガロン入）參百個

今般右物品拂下可致候ニ付入用者ハ至急御申込相成度シ

基隆市外木山

臺灣電化株式會社基隆工場

賣拂入札

一、穴杀一個外八十四點

十二月三十日午後貳時ヨリ入札執行

詳細ハ十二月廿八日附府報參照

總督官房會計課

▲内科▼

吉田内科醫院

臺北市榮町一ノ五

電話[illegible]

大阪商船 出帆 臺灣

◎基隆出帆（△印船客お斷り）

門司神戸行 [illegible]

香港行 [illegible]

沖繩行 [illegible]

[illegible]

近海郵船 出帆 基隆

門司神戸行 [illegible]

上海内地行 [illegible]

香港廣州行 [illegible]

辰馬汽船 出帆

△内地ヨリノ出入港

桃葉丸 十一月三十日出帆

桐葉丸 十一月二十日入港

大連汽船 出帆 基隆

大連直行 [illegible]

山東丸 十二月一日午後五時

山西丸 十二月八日午後五時

丸一組 [illegible]

臺北全市聯合歳暮景品附大賣出し

御成町 京町 榮町 本町 西門市場 新起町

大當り甲特等現金壹千圓

賣出期間 自昭和十二年十二月一日 至同 年十二月卅一日（一箇月間）

台北市聯合賣出會

◎現金御買上金壹圓毎に抽籤券壹枚宛進呈

◎發行期間 昭和十二年十二月一日より同 年十二月三十一日まで

◎抽籤日 昭和十三年一月七日午前九時

◎抽籤場所 臺灣日日新報社樓上

◎當籤發表 昭和十三年一月十二日臺日紙上

◎引換期間 昭和十三年一月十三日より同 年二月二十八日まで（以後無効）

（發行店の印章なき抽籤券は無效です）

甲特等現金 壹千圓

乙特等現金 壹百圓

甲特等	一金壹千圓	（現金）	壹本
乙特等	一金壹百圓	（同）	五本
壹等	一金貳拾圓	（商品券）	百六拾本
貳等	一金拾圓	（同）	參百貳拾本
參等	一金五圓	（同）	八百本
四等	一金貳圓	（同）	壹千六百本
五等	一金壹圓	（同）	八千本
甲特等同番號	金五圓	（商品券）	百五拾九本
乙特等同番號	金壹圓	（同）	六百四拾本

科學

英人科學者の觀た
紅頭嶼のヤミ族 (二)
保守的にして且安定した文化の持主

台灣の東南端より、大約四十哩に離れたのが、紅頭嶼である、此島が、日本帝國の領土となる迄は、ボテル・トバゴとして知られて居り、この名稱で、古い支那の地圖に引用されてゐる。これらの記錄を除いて、島の早期の歴史に就ては殆ど知られる所が無いやうである。

×

島周圍十[illegible]哩、海岸線は、奇異な火成岩の斷崖を呈し、數多の峯[illegible]、狭い海岸の平野[illegible]に出つて、海面から直立的にある山岳の島である、恐らく、それは歴史的に火山であつたらしく、土壤は大部分肥沃で、分解せる熔岩であり、海岸の[illegible]の最も相當なるものは、其の[illegible]的な運動により、海拔數[illegible]も抛りあげた海底噴火の斷崖の[illegible]を帶びてゐる、同島の海岸は水の作用で[illegible]した灰色の、小石や小岩石で掩はれてをり、其の間に、無限の種類の[illegible]を[illegible]つてゐる、干潮の時露出する海岸に近い岩は、多くの色彩の珊瑚に被はれてゐる。海と山岳の低い[illegible]、及び、山岳の[illegible]の肥沃な沖積層土を占める[illegible]の間に、野生のパイナップルの[illegible]があり、その[illegible]くれた[illegible]と[illegible]れた暗い綠葉は、海の[illegible]の水平線と、海岸に近い丘の傾ける草の綠を、強い[illegible]にする。

山々の深い峽谷の中には、羊齒の木、[illegible]用の[illegible]木、食用の[illegible]果[illegible]及び各種類のバナナがあ[illegible]森林地帶には、榕樹の[illegible]が[illegible]れた[illegible]のやうな氣根と一緒に結び合ひ、[illegible]を添へるトハの木は[illegible]のある紅い葉の小枝と[illegible]してゐる。トハの木は、これに觸れると不吉を生ずると看做されるので、土人は少しも用ひない神木であり、[illegible]に似た白い花をつけた木々、藤色の花の房をつけた木、[illegible]木及家屋、ボート、家具の材料たる限り無い他の木々がある。

×

紅頭嶼の森林は、恐ろしく無氣味で、もつれた蔓草や、巨大な[illegible]類があり、濕氣に富み朦朧そのものの様な所である。海岸地に近い森林地では、背中に[illegible]に似た貝を持つた蟹があるが、その蟹は驚くべき強力で前進し得る、巨大な[illegible]一本又は二本を殘して後全部を[illegible]もので、此の蟹は木の根の下の穴の中に住み、綺麗な白いクリーム綠色の蝸牛は、水氣の多い百合に似た植物の葉にしがみつくのである。

×

本島は、暗黒色の皮膚を持ち、小數の[illegible]的に人種の混血した、小數の民族たるヤミ族の郷土である。人口千七百人、島を[illegible]つて海岸と山岳の間に、柔かに隆起した平原を點綴せる[illegible]で葺いた家々で成り立つた七つの[illegible]な村落に住んでゐる。人口はマラリアに依つて、可成[illegible]を保たれてゐるが中には特に危險な型が猖獗してゐる。もつとも、土人は、マラリアの侵入に、平然對抗せしめ得る免疫性を發展せしめてゐる。

×

ヤミ族に就ては、面白いことが澤山ある。

第一に、彼等は、完全なる一つの人種形を形作つてゐる。

彼等は、明らかに台灣の土人と何等の關係無く、又何百年或は何千年間、現在の形式で多分存在したと思はれる程保守的、且つ非常に安定した文化を所有する。

紅頭嶼か、日本の統治に歸屬して以來、若干の警官か、該島に駐在するに至つた。子供達は出席せねばならない。一つの學校が建設された。遠い村落から通学するものは寄宿生として住み、醫師はマラリア問題を研究する爲任命されてをり、一般醫療を施してゐる、併し、賢明にも、當局は人民の慣習に干涉せず、如何なる訪問者の實驗をも刺戟するであらう友好と協力の雰圍氣を釀成してゐる、ヤミ族の社會制度はデモクラシーで、若し私が現實に之を知らなかつたならば、ユートピア夢想家の心中を除いては存在できないと信じてゐた位である。

×

若しも、ヤミ族のやうな知識的で、頗る獨立的であり、平和且つ幸福な民族が兇暴な手に落ちてゐたならば、どういふことになつてゐたであらうかと、想像するだけでも恐しいことである、そこには慣習を除いて法律は無い。社會的犯罪は稀少であつた。貴君の隣人にも受け入らるべき、行動の規則の一致の理由は、[illegible]正しくないやうには行動しないとの[illegible]なるものである。そこには年齡による相違がある。年數を積んだ經驗の集積は、老人の意見を若い人の意見より、尊敬せしめるやうに、價値を與へる。併し、法律が存在しない以上、法律の行政官は必要無し、何人も誰の上にも權力を持たない。紛爭は、時に、村の凡ての構成員の討論を必要とする。そして、この必要の生起した時、會議は召集される。此の會議の期間中村中で最も賢く、最も強い一人が司會者に選ばれる。併し乍ら、彼の權力は、會議の終了した時、停止される。日本人が、紛爭及彼等の隣人の共有しなかつた他の若干の特權を與ふるを條件として、ヤミ族警察の任命を示唆した時、此の提案は反對を受けて不成立に終つたことは、注目に値する。【ナンシー・グラスピー手記】

珊瑚嶼で貝を拾ふ娘たち

[illegible]を被つて嚴かに飛魚の調理

エンケ彗星 又々見參

最も古くからおなじみのエンケ彗星が又しても地球に近づきつつある。今回の接近は一七八六年の發見以來、實に第四十回目の接近である。

この彗星の光は極めて微弱で十八等星位である。が、最近には極めて明瞭に撮影された。そして日を經るに從つて次第に光度を增し今年のクリスマス頃はその頂點に達し肉眼でも見得る程になるとのことである。これが最も地球に接近する時期は今月で、その距離は約二千五百万哩と計算されてゐる。

一科一學一小一話一

アメリカのユター州にある有名な鹹湖グレイト・ソルト・レイクは一九二四年に比し、實に九呎半その水面が低下したと最近發表された。

× ×

ある種の蚤の媒介によつて惹き起される病氣に、淋巴腺腫大、腦炎、敗血症等がある恐ろしいことである。

大學と工業を結ぶ新らしい試み
◇銀研究の十五學徒◇

今回アメリカでは、銀の新らしい使用法研究のため、十五人の學者を國内の有力な九大學に送つて夫々の分野から該金屬研究に從事させることとなつた。

この計畫は各國のエキスパートがフエローシップとして大學の研究室に籍を置き、實地な問題を多角的方面から研究に從事する組織で、その中央部を技術局に置くこととなつた。

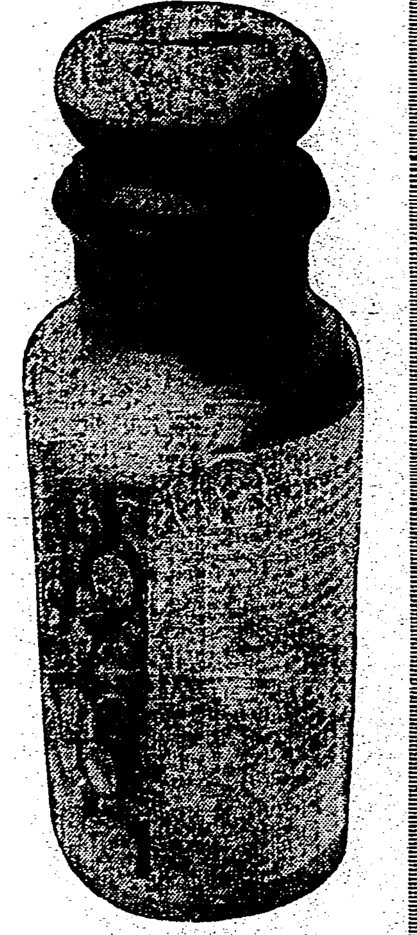
×

これはややともすると、象牙の塔にこもり易な研究室を、ビジネスと結びつける上に於て有效なものとならうと見られてゐる。斯くして得た報告や研究の過程は總て技術局に報告され、此處で纏め上げられることになつてゐる。

この問題の背後をなすものは、同國が銀の一大生產國であること保有國であること、これが損益問題は國家的責任をもつものであること、既知の如くである。新らしくフエローシップに選ばれた學徒は、過去數年、銀の用法の新らしい分野を開拓した人、乃至は開拓のヒントを與へた人として令名ある人々である。

×

新らしい銀の用途について如何なる分野を開拓せんとしてゐるかその一端を示すと、ペンシルヴアニヤ大學に送られた四人のうち、二人は醫學上の[illegible]、他の二人は化學上の問題をとりあげる筈である。コーネル大學に送られる一人は醫藥上の銀の使用法の研究を受持つ筈である。レーイ大學へ行く一人は純粹に物理化學的にこの問題の探究に從ふことになつてゐる。コロンビヤ大學に行く一人は腐蝕防止の問題を研究する。インデイアナ大學に送られる二人は電氣化學的な問題を取り上げる筈である。而して合金及び電氣工業に銀の適用を見出さうとする試みはマサチユーセッツ工藝學院、レンセレヤー工藝學院で爲される筈であり、寫眞工業上の利用法はバッテル記念學會で爲される筈である。



ネオネオギー

全國藥店にあり・約一月量金一圓五十錢！

治病報國

胃嚢を組織から強める生きた藥

胃腸藥として二倍に働らく

大切な注意

米『ごはん』うどん、芋、さつまいも。みな御承知の通り澱粉質であります。

蛋白は、これまた御承知の通りでありまして、牛乳、魚肉、獸肉及び植物性では豆の蛋白があります。

日本人は、通常、澱粉主食の國民であります。したがつて、過食、食もたれといへば、まづ、澱粉質の過量攝取であります。消化不良といへば、澱粉質のこなれがわるい――と解釋して可であります。

とこ

ろで、おなかにたまる澱粉は、消化藥をのむと――すなはちヂヤスターゼのやうな藥をのむと、容易に糖化されます。だから、みなさまが、胃腸病の投藥を受けると、必ずヂヤスターゼが、處方されてゐます。

ネオ

ネオギーは、胃腸藥としても、もてはやされてゐます。ネオネオギーをのむとこなれがよくなり、おなかがす

しか

くと誰でも申します。し、割合に知られてゐない大事な事――それは、ネオネオギーは『活きた藥――活性の植物ホルモンであるから、のみつづけると胃ぶくろが組織から強くなる點』であります、どうか、胃腸病の徹底治療を望む人は、この作用に留意を乞ひます。

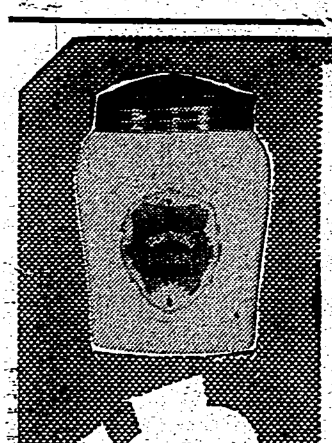
購入は、全國到る處の藥店にあり、約一月量金一円五十錢の低廉價なり、

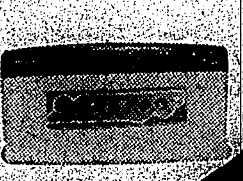
但し品切れ地方または代藥をつかむおそれある場合は東京市日本橋區堀留町電停前廿四創製元日本微生物研究所宛ハガキで申込み次第、遠地でもすぐ届くやう代引で急送します。

『當研究所は小石川區關口町より右へ移轉す』(NN4D―239)

この完備を見よ

防濕裝置をほどこし、植物ホルモンの活性を十分に保護してある。生きた藥としてのあつかひに注意ありたし。藥價低廉治病報國。





美しい方にお聞き下さい

クリームだけはきつと

最良品をお使ひの筈!!

美しい方の肌は必ず練絹のやうに柔軟な艶々しいお肌の筈です…特にご使用中のクリームがウテナバニシングの様に良いものでしたならそれは間違ひのないところです!

素肌の美もお化粧の美も

この一品で倍加されます

ウテナバニシングは乳化の完全な純白の無脂肪性のクリームですから誰方の肌にも快く合ひ素晴しい美肌力を發揮します！サラリと爽やかに溶けて皮膚の深部から美しく培ふとゝもに、このクリームを淡化粧下にお用ひになりますと白粉ノリが素適となりお化粧美がずつと倍加されます。お化粧が永持ちする點に於いても一等です………

正價・六五セン・三五セン

ウテナバニシングクリーム（登錄商標）

☆ウエーブの下地に・カールのお仕上げに

ウテナポマード

六〇セン・四〇セン

II-41